

看護 しずおか

令和6年度

Vol.1

特集1

令和6年度 公益社団法人

静岡県看護協会定時総会概要版

日時 令和6年6月21日(金) 10:15~16:10(開場9:45~)

場所 静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ)中ホール

会員数 **21,042名** (令和6年5月1日現在) ● 保健師 464名 ● 助産師 823名 ● 看護師 19,253名 ● 准看護師 502名



まかいの牧場 富士宮市

KANGO SHIZUOKA 2024 vol.1 ~看護に携わる皆様へ~



公益社団法人 静岡県看護協会

静岡県看護協会

検索

<https://www.shizuoka-na.jp/>

[静岡県看護協会]
お気軽にご利用下さい



令和6年度 定時総会にむけて

日頃より本会事業の運営につきましては、会員の皆様のご理解とご支援を頂きまして心より感謝申し上げます。

まずは、令和6年能登半島地震の犠牲になった方々に深い哀悼の意を表し、被災され困難な日々を送る方々にお見舞い申し上げます。

静岡県看護協会（以下、本会）は、1月12日から2月23日までの期間、併せて43名の災害支援ナースを石川県へ派遣いたしました。派遣に際しましては、迅速なご対応など皆様に多大なるご協力を頂きましたことに感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症が昨年5月8日から感染症法の位置づけが2類相当から5類へ移行されました。このことによりまして、本会事業すべてを従来の方法に戻して執行することができました。そのような中、医療・介護・福祉の現場で働いておられる皆様は不安や戸惑いが残る中での対応がなされてきたことと思います。新たな体制を築きながら対応いただきました多くの皆様のご尽力に、心より感謝と敬意を表したいと存じます。

さて、昨年は「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が約30年ぶりに初めて改正されました。また、令和6年度診療報酬改定では看護職をはじめとする幅広い職種に対する賃金引上げ・処遇改善が実現しました。さらに、改正感染症法・改正医療法により、災害支援ナースは「災害・感染症医療業務従事者」に位置づけられました。このような契機を活かすべく、本会では団塊の世代が75歳以上に達する2025年を目前に控え、これまで展開してきた重点事業を評価しつつ、超高齢化時代・人口減少・疾病構造の変化などが課題となる2040年を見据えて具体的な方策を重点事業に掲げます。皆様には、人々の健康と暮らしを支える看護職として組織の枠を超えて地域や多職種と連携し、多様化したニーズをとらえ、自律的に行動されることを期待しております。本会は今後も皆様の安心・安全を第一に考え、看護職を取り巻く様々な課題解決に向けて日本看護協会および関係団体や静岡県行政と連携して取り組んで参ります。定時総会では本年度の事業計画を含む提出議案につきまして、皆様からの忌憚のないご意見がうかがえますこと、活発な意見交換ができますことを期待しております。



公益社団法人静岡県看護協会

会長 松本 志保子

令和6年度の重点事業は 次の5項目です

1. 地域における全世代の健康を支える看護機能強化
2. 質の高い看護提供体制の構築と推進
3. 看護制度改革の推進
4. 看護職等の確保と定着
5. 災害(自然・感染等)発生時における危機管理体制の充実

令和5年度 第5回定時理事会報告

開催日:令和6年3月26日(火) 会場:静岡県看護協会 第1会議室

出席理事:20名 欠席 1名 定款第38条に基づき、定足数12名を満たしていることを確認

出席監事:3名 オブザーバー 3名

1. 協議事項 (すべての事項について承認される)

- (1) 令和6年度 静岡県看護協会重点事項及び事業計画(案)
- (2) 令和6年度 当初収支予算書(案)
- (3) 令和6年度 看護協会関係予算 静岡県委託事業
- (4) 令和6年度 役員・委員会の候補者・補欠候補者選任(案)
- (5) ナースセンター所長の採用について(案)

(6) 規定等改訂について(案)

- ① 静岡県看護協会寄附金規程(案)
- ② 静岡県看護協会理事報酬及び退任報奨金等規程(案)
- ③ 静岡県看護協会認定看護管理者教育課程細則(案)
- (7) 能登半島地震における石川県看護協会への寄附金について(案)

2. 報告事項

- (1) 令和5年度立ち入り検査結果通知について
- (2) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
- (3) 行政機関・関係団体の役員・委員一覧及び会議への出席状況
- (4) 令和5年度会費納入状況

(5) 令和6年度行事計画

- (6) 令和6年度「看護の日・看護週間」記念行事開催について
日本看護協会:5月12日(日)県看護協会会議室
(パブリックビューイング)
静岡県看護協会:5月11日(土)サントムーン柿田川にて

令和6年度 公益社団法人静岡県看護協会
定時総会 プログラム

開催日 令和6年6月21日(金)
開催場所 静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ)中ホール

- 9:45 開場
10:15 オリエンテーション
物故会員への黙祷
- 10:25 開会
会長挨拶
来賓祝辞・祝電披露
静岡県看護協会会長表彰
各賞受賞者紹介
- 11:20 議長団選出
議事録署名人・書記選出
議案第1号 令和6年度新任・補欠役員及び推薦委員の選出について
議案第2号 令和7年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について
- 12:45 報告第1号 令和5年度事業報告
議案第3号 令和5年度決算書(案)及び監査報告
報告第2号 令和6年度重点事業及び事業計画
報告第3号 令和6年度収支予算
- 次年度選挙管理委員任命
- 14:50 閉会

お昼休憩に“ミニコンサート”を開催します

15:00 講演会
テーマ:「ほっこり、ゆったりした生き方」～呼吸法の体験～
講師:飛騨千光寺 長老 大下大圓 氏

令和6年 春の叙勲受章おめでとうございます

瑞宝単光章

元東日本電信電話総務人事部医療・健康管理
センター関東病院伊豆病院 看護部長

塩田 美佐代

瑞宝単光章

元地域医療機能推進機構三島総合病院看護部長

平塚 世津子

瑞宝単光章

元県立こども病院看護部長

美濃部 晴美

瑞宝双光章

元国立病院機構相模原病院看護部長
(現国際医療福祉大学熱海病院看護部長)

青井 久江

令和6年度 新任及び役員補欠候補者の選出について

役職名	辞任届提出者	新任及び補欠候補者名		任 期
		氏 名	所属施設	
看護師職能理事	中澤 範子	佐々木 菜名代	浜松医科大学医学部 附属病院	令和6年定時総会終結後から 令和7年定時総会終結時まで
地区理事 (熱海・伊東)	齋藤 清江	青 井 久 江	国際医療福祉大学 熱海病院	令和6年定時総会終結後から 令和7年定時総会終結時まで
学識経験者理事	—	佐 藤 洋	一般社団法人 静岡県医師会	令和6年定時総会終結後から 令和8年定時総会終結時まで
学識経験者理事	高橋 邦典	藤 原 学	社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会	令和6年定時総会終結後から 令和7年定時総会終結時まで

令和6年度 推薦委員補欠候補者の選出について

委員名	辞任届提出者	補欠候補者		任 期
		氏 名	所属施設	
推薦委員	達家 好美	八 木 千 乃 ^{ゆきの}	榛原総合病院	令和6年定時総会終結後から 令和7年定時総会終結時まで

看護師職能理事候補	地区理事候補 (熱海・伊東)	推薦委員候補
定数1 候補者1	定数1 候補者1	定数1 候補者1
佐々木 菜名代 新	青 井 久 江 新	八 木 千 乃 新
【勤務先】 浜松医科大学医学部附属病院 【協会活動歴】 なし 【抱負】 タスク・シフト／シェアが進む中で、看護の専門性の発揮が、これまで以上に求められています。地域包括ケアシステムの中で、療養生活支援の専門家として、看護師がますます活躍できるよう取り組んでいきます。	【勤務先】 国際医療福祉大学熱海病院 【協会活動歴】 熱海伊東地区支部役員 【抱負】 少子高齢化を迎えた地域で看護協会の活動として何が出来るかを常に考えつつ、地域内の施設連携を強めていきたいと思ひます。地域住民に身近な看護協会を目指します。	【勤務先】 榛原総合病院 【協会活動歴】 なし 【抱負】 初めて推薦委員をさせていただきます。役割を理解し、委員として看護協会の発展や活性化につなげられるように努力していきます。皆様のご支援・ご協力よろしくお願ひいたします。

学識経験者理事候補	
定数2	候補者2
佐 藤 洋 新	藤 原 学 新
【勤務先】 富士宮市立病院	【勤務先】 静岡県社会福祉協議会

令和7年度 日本看護協会代議員・予備代議員候補者名簿

種類		職 種	名 前	施 設
代 議 員	1	看護師	横山 直司	岡村記念病院
	2	看護師	青木 春美	公益社団法人 静岡県看護協会
	3	看護師	松井 順子	公益社団法人 静岡県看護協会
	4	保健師	杉山 眞澄	静岡県立大学看護学部
	5	助産師	滝澤 文恵	静岡県立総合病院
	6	看護師	戸田 美也子	浜松ゆうゆうの里
	7	准看護師	永井 小百合	藤枝平成記念病院
	8	看護師	後藤 互	康心会伊豆東部病院
	9	看護師	山梨 美鈴	焼津市立総合病院
	10	看護師	増田 良江	市立御前崎総合病院
	11	看護師	江上 直美	聖隷三方原病院
	12	看護師	増田 晶大	島田市立総合医療センター
	13	看護師	大矢 広美	浜松医科大学医学部附属病院
	14	看護師	清水 里美	中東遠総合医療センター
	15	看護師	十鳥 依利子	藤枝市立総合病院
	16	看護師	鈴木 則子	聖隷沼津病院
	17	看護師	吉田 喜久江	聖隷三方原病院
	18	看護師	加藤 理恵	浜松医療センター
	19	助産師	遠藤 さよ子	湖山リハビリテーション病院
	20	看護師	古杉 江里子	医療法人社団宝徳会 小鹿病院
	21	看護師	鈴木 智子	共立蒲原総合病院
	22	看護師	田中 小雪	静岡赤十字病院
	23	看護師	奥田 希世子	浜松市リハビリテーション病院

種類		職 種	名 前	施 設
予 備 代 議 員		看護師	仲田 典子	島田市立総合医療センター
		看護師	中村 真喜子	浜松医科大学医学部附属病院
		看護師	松永 美香	藤枝市立総合病院
		看護師	室伏 明恵	聖隷沼津病院
		看護師	榎本 康世	静岡市立静岡病院
		看護師	佐々木 卓子	湖山リハビリテーション病院
		看護師	石垣 香ほり	磐田市立総合病院
		看護師	高柳 弥生	菊川市立総合病院
		看護師	鈴木 直子	静岡赤十字病院
		看護師	名倉 真理子	個人
		准看護師	森 美紀	十全記念病院
		看護師	木村 真子	静岡県立こども病院
		看護師	伊藤 美樹	伊東市民病院
		看護師	小林 ルミ	浜松赤十字病院
		看護師	近藤 浩子	NTT東日本伊豆病院
		看護師	掛井 美穂	聖隷三方原病院
		保健師	鈴鹿 和子	介護老人保健施設梅名の里
		看護師	櫻井 郁子	公益社団法人 静岡県看護協会
		看護師	佐々木 菜名代	浜松医科大学医学部附属病院
		看護師	青井 久江	国際医療福祉大学熱海病院
		看護師	大沼 以恵	JCHO三島総合病院
		看護師	河野 由佳子	聖隷富士病院
		看護師	岩崎 厚子	JCHO桜ヶ丘病院

○事業項目1 教育等看護の質の向上に関する事業

事業細目	内 容		
(1)人材育成を促進するための継続教育	①看護実践能力の育成	8研修	計404名受講
	②組織的役割遂行能力の育成	15研修	計1,282名受講
	③自己教育の推進	1研修	128名受講
	④特別研修	2研修	63名受講
(2)資格認定教育	①認定看護管理者教育		
	・認定看護管理者教育課程 ファーストレベル24日間		55名修了
	・認定看護管理者教育課程 セカンドレベル34日間		32名修了
	・認定看護管理者教育課程 セカンドレベルフォローアップ実践報告		32名参加
	・小論文・レポートの書き方(2日間)		29名受講
・感染管理認定看護師教育B課程		9名修了	
(3)静岡県からの受託研修	①新人看護職員研修		
	・新人看護職員研修－多施設合同研修－(6日間)		延べ183名受講
	・新人看護職員指導者研修 研修責任者研修(5日間)		17名受講
	・新人看護職員指導者研修 教育担当者研修(5日間)		40名受講
	・新人看護職員指導者研修 実地指導者研修(5日間)		44名受講
	②看護職員実習指導者等講習会－特定分野－(7日間)		16名修了
	③静岡県専任教員養成講習会152日間		21名修了
	④看護教員継続研修		
	・看護教員継続研修(成長段階別)(2日間)		20名受講
	・トピックス研修(1日間)		71名受講
	⑤高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」(2日間)		56名受講
	⑥看護の質向上促進研修 1日研修 253名受講 半日研修 270名受講		
	看護の質向上研修フォローアップ研修 33名受講		計556名受講
	⑦看護の質向上研修参加者向け認定看護師派遣型研修		4施設参加
	⑧看護職員管理者等の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」		
	・A研修：暮らしをつなげる看護職員のための研修(4日間)		73名受講
	・B研修：看護管理者のための「看護政策力向上」研修(1日)オンライン研修		52名受講
	・C研修：研修修了者フォローアップ研修(新規)		72名受講
	⑨看護職員認知症対応力向上研修「認知症ケア推進者研修」(3日間)		85名受講
	⑩病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修(DVD研修)		950名受講
	⑪重症心身障害児(者)対応看護従事者養成研修(2日間)		85名受講
	⑫医療的ケア児等コーディネーター養成研修(4日間)(新規)		81名受講
	⑬医療従事者向け障害福祉事業研修(新規)		69名受講
⑭特定行為研修修了者の地区別研修(新規)			
・【東部】 令和5年9月27日(水) 18名参加			
・【中部】 令和5年11月11日(土) 28名参加			
・【西部】 令和5年12月16日(土) 25名参加			
・【訪問看護ステーション管理者等】 令和6年1月30日(火)		28名参加	
・地域代表者合同会議 令和5年6月12日(月)、令和6年1月31日(水)		11名参加	
・特定行為研修修了者事例集作成 令和6年3月発送			
(4)看護研究	①学会等		
	・第12回静岡県看護学会 開催日：令和6年1月20日(土)		

(5) 学術研究振興支援	<p>開催場所：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ テーマ：看護の専門性を発信する ～生活の視点をもって人を見ること～ 会長講演：公益社団法人静岡県看護協会 会長 松本志保子 教育講演：順天堂大学看護学部 教授 東めぐみ 氏 口演・示説発表：32題 参加者：会場 268名（発表者含む） オンライン 84名 計352名 ・地区支部による「看護実践報告会」等</p>
	<p>①研究能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護研究の第一歩－研究テーマの絞込み－ 【東部】 7月8日（土） 27名受講 【中部】 6月17日（土） 27名受講 ・看護研究の基礎－研究計画書にトライー(3日間) 【東部】 7月31日（月）・8月1日（火）・10月25日（水） 13名受講 【中部】 7月29日（土）・8月4日（金）・10月28日（土） 14名受講 ・効果的なプレゼンテーション技法11月18日（土） 33名受講 <p>②看護研究倫理審査 申請なし</p>

○事業項目2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	内容
(1)保健師・助産師・看護師業務に係る事業	<p>①三職能合同交流会 61名参加</p> <p>②保健師職能委員会 年12回 ・保健師職能交流会 29名参加 ・保健師研修会 52名参加 ・保健師活動指針の普及啓発</p> <p>③助産師職能委員会 年11回 ・新人助産師交流会 16名参加 ・産科看護管理者交流会 14名参加 ・助産師交流会 27名参加 ・助産実践能力強化研修会 38名参加 ・助産師の役割や業務に関する周知・啓発</p> <p>④看護師職能委員会Ⅰ（病院領域） 年12回 ・外来看護師交流会（2回） 1回目 56名参加・2回目 48名参加 ・准看護師交流会 11名参加 ・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 93名参加</p> <p>⑤看護師職能委員会Ⅱ（介護・福祉関係施設・在宅等領域） 年12回 ・看護職員交流会（2回） 1回目 85名参加・2回目 45名参加 ・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 ・施設・診療所看護職の連携推進（新規） 診療所・クリニックで働く看護職（1,000施設）への協会事業への意識調査 期間：令和6年2月～5月</p>
(2)医療安全の推進	<p>①医療安全情報の発信 看護しずおかへ6回掲載</p> <p>②医療・看護安全相談件数 35件 相談者：看護職 12件 県民 23件</p>
(3)看護制度に関する事業	<p>①准看護師の進学と資質向上への支援（再掲） ・看護師2年課程（通信制）に関する情報提供 ・修学金制度の周知 ・最新医療情報の提供</p> <p>②看護関連政策の充実 ・静岡県看護連盟との連携による静岡県及び静岡県議会等への要望書提出 ・看護協会・看護連盟合同政策に関する研修会 1回目 令和6年2月3日(土) ・認定看護管理者会との連携 令和5年度公益社団法人静岡県看護協会・認定看護管理者会合同研修会の開催</p>

事業細目	内 容
	<p>令和6年3月16日（土）</p> <p>③<u>特定行為研修修了者活用のための登録制度の整備（新規）</u> 静岡県看護協会ホームページに「県内の特定行為研修修了者名簿一覧」及び「特定行為研修修了者活動報告」を掲載</p> <p>④看護基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催 ・看護師基礎教育を考える会議 第1回 令和5年12月1日（金） 第2回 令和6年2月13日（火）</p> <p>⑤<u>看護職のあり方に関する基本的な考えの推進</u> ・令和5年7月11日（火） 「看護チームにおける業務のあり方」について 講演会・実践報告 116名参加</p>

○事業項目3 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

事業細目	内 容
(1)働き続けられる職場環境づくりの推進	<p>①働き続けられる職場づくり推進委員会 年12回 ・第1回労働環境に関する研修会 8月5日（土） 75名参加 ・第2回労働環境に関する研修会 12月16日（土） 62名参加 研修会にてプラチナナース活躍推進のための実践報告 ・医療安全情報の周知・啓発：看護しずおかへ6回掲載（再掲） ・令和4年度県内会員病院看護代表者に実施した労働環境に関する実態調査結果（概要版）を看護しずおか（VOL3）へ掲載 ・県内会員介護保険施設・訪問看護ステーション等の労働環境実態調査の実施（新規） 介護施設等：118施設送付 38施設回答（回答率32.2%） 訪問看護ステーション98施設送付 60施設回答（回答率61.2%）</p> <p>②「静岡県版看護業務効率化アワード2023」開催（新規） ・11施設より応募あり、6施設が受賞 最優秀賞 「プラチナナースによるインクルージョンの推進」 浜松医科大学医学部附属病院 最優秀賞 「全病棟の病床稼働率向上への取り組みと迅速な紹介患者の受け入れ」 袋井市立聖隷袋井市民病院 優秀賞 「外来における検査・手術説明業務の見直し」 医療法人社団宏和会岡村記念病院 優秀賞 「多職種協働によるケアの質の向上に向けて」 医療法人弘遠会すずかけセントラル病院 優秀賞 「患者の身体抑制及び行動制限をなくす取り組み」 医療法人社団真養会きせがわ病院 特別賞 「整形外科患者の静脈血栓塞栓症予防の取り組み」 菊川市立総合病院 ・表彰式・報告会 令和6年2月3日開催 61名参加</p> <p>③ふじのくに医療勤務環境改善支援センター会議への参加</p> <p>④日本看護協会「看護補助者キャンペーンウィーク事業」受託（新規） ・病院看護代表者（159名）に看護補助者キャンペーンウィーク事業のお知らせ及び看護補助者採用シートの提出依頼 93病院より提出（提出率58.5%） ・静岡労働局職業安定課との打ち合わせ（2回） ・ハローワークとの合同看護補助者就職相談会開催 東部：沼津 10月2日 相談者4名 中部：静岡 10月11日 相談者9名 西部：浜松 10月11日 相談者0名 ナースセンターと合同開催 ナースのお仕事フェア看護補助者説明会 相談者3名</p>
(2)看護職の確保・定着及び就業支援の推進	<p>①ナースバンク事業 ・看護職離職時等届出制度の推進、eナースセンター登録と活用による就業促進 退職時届出登録数897名、eナースセンター新規求職登録数704名、就業者数853名</p>

- ・求人施設との連携強化、求人施設訪問：19施設
 - ・「静岡県ナースのお仕事ガイドブック2024」作成（2,500冊）
 - ・ハローワーク等移動相談会(16カ所：123回開催 相談者317名 就業者114名)、同時開催の施設参加によるミニ相談会（ハローワーク浜北追加16カ所：123回開催 302施設参加）
- ②潜在看護職員等再就業支援事業の強化
- ・再就業支援コーディネーターによる再就業支援（届出登録の管理、就業支援）
 - ・再就業研修：3日間の日程で7回開催 計77名受講（令和6年3月、44名就業）
本所（会場：静岡県看護協会）5月、9月、2月
東部（会場：三島商工会議所）6月、11～12月
西部（会場：聖隷研修センター）6月、11月
 - ・体験型再就業チャレンジ研修（病院・訪問看護ステーション）1名受講・就業
 - ・eラーニング復職支援研修 78名受講
 - ・地域でつくる協働開催型就業相談会（ナースのお仕事フェア）5会場で開催
ア 11月19日(日) 静岡県看護協会、来場求職者19名
イ 12月23日(土) アクティシティ浜松 研修交流センター、来場求職者31名
ウ 1月13日(土) 富士市交流プラザ、来場求職者16名
エ 2月 4日(日) 磐田市民文化会館、来場求職者16名
オ 2月24日(土) 三島市民文化会館、来場求職者27名
 - ・静岡県への移住・地元就職の促進
県外の看護大学訪問：6校、資料送付10校
静岡まるごと移住フェアへの参加：2回（8/19、2/4）来場者 計7名
 - ・基礎看護技術演習（本所・東部・西部支所の3会場で実施）196名受講
- ③看護職への進路選択の推進
- ・看護学校等進路説明・相談会 3会場で開催 680名参加
 - ・高等学校進路指導担当者への進路案内（新規） オンライン開催36校参加
 - ・高校生1日ナース体験 85病院で実施、1,333名参加
 - ・看護職ころざし育成セミナー 3会場で開催 292名参加
- ④看護の心普及・啓発等
- ・看護の日・週間記念事業 5/8開催（再掲）
 - ・看護の出前授業 120件（小学校49校、中学校50校、高等学校19校、特別支援学校2校）
 - ・「看護の出前授業のまとめ」作成、学校、病院等に配布（新規）
- ⑤離職防止対策の推進
- ・相談機能の充実（悩み事相談：看護職の就業継続支援、看護学生の就学継続、高校生・准看護師等の進学支援）相談件数132件（うち進路相談20件）
 - ・施設訪問（看護管理者と情報交換、ナースセンター広報とキャリアサポート等）19件
 - ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携及び相談対応（多施設合同新人研修：教育担当者との情報交換会 2回出席）
 - ・新人看護職員在籍施設職員：離職防止に関する研修 2回（2/15、3/7）開催 計160名受講
 - ・再就業者フォローアップ研修 再就業後3～6ヶ月の看護職を対象に2回（7/21、1/18）開催
計36名受講
 - ・セカンドキャリアセミナー 東部（10/4）中部（10/26）の2回開催 計57名受講
 - ・離職防止に関する講演会「離職防止についての地域ネットワークづくり」(新規)
中部(1/25)東部(1/26)の2回開催 計88名参加
- ⑥調査・情報提供
- ・退職者（個人）調査：回収数218人
 - ・退職（施設）調査：5月実施(回収率82.4%)

<ul style="list-style-type: none"> ・新人看護職員現状調査：1月実施（看護代表者回収率56.3%、新人看護職員の回収数302枚） ⑦ナースセンター事業の広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用（毎月更新） ・看護しずおか、ナースセンターだよりプラス発行（年3回） ・看護学生に向けて（看護専門学校・大学での広報：1～3月、17校訪問、最終学年学生に「はたさほ」と「ナースのお仕事ガイドブック2024」各1,245冊・卒業生1,114人に記念品贈呈） ⑧職員の資質向上に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修 年3回：9月9名受講「労働法に関する法改正、職業紹介について」 11～12月 3名受講「キャリアコンサルティング研修」12～1月 17名受講「情報セキュリティ研修」 ⑨連絡協議会等 <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県看護職員確保対策連絡協議会（年3回：6/19、10/27、2/13） ・ハローワーク連携連絡調整会議（年2回：6/13、2/29）

○事業項目4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業

事業細目	内 容
(1)訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援	<p>①協会立訪問看護ステーション・指定居宅介護支援事業所の運営 訪問看護実績：訪問看護利用者延人数 7,278名 訪問看護延件数 35,106件 居宅介護支援事業実績：居宅サービス計画数1,466件 介護予防計画数158件</p> <p>②地域支援（公益目的事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーション清水・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T清水 令和5年度介護者の会「さくらばサロン」、地域交流会、地域住民交流会健康教室 ・訪問看護ステーション大東・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T大東 家族交流会、JA健康フェア、南部大東ふくしあ健康相談、在宅におけるストマ管理研修 ・訪問看護ステーション掛川・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T掛川 第6回スイートピーの会（家族交流会）、かけがわ健康フェア、ふれあい広場、東部ふくしあ出張健康相談、西部ふくしあ健康相談、掛川市地域防災訓練救護所訓練参加 ・訪問看護ステーションいわた・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/Tいわた いわたナース交流会、いわたキッズと家族の交流会、いわたふれあい広場
(2)市、地域包括支援センター等との連携協働	<p>①行政、看護・介護、福祉等多職種と連携した総合的支援による訪問看護サービスの提供</p> <p>②地域包括支援センターや訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療・介護関係者の事例検討会への参加</p> <p>③地域防災訓練等への参加</p> <p>④医療的ケア児等支援センターの設置・運営（県受託）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談事業 平日10時～16時 相談員2名体制 相談件数 150件 当事者・家族 66件 支援者 77件数 その他 7件 ・ネットワーク会議の開催 第1回 8月23日 第2回 令和6年3月7日 ・<u>保育・福祉・教育等の各分野に精通したアドバイザーの配置（新規）</u> <u>支援センターアドバイザー 69回 交流会アドバイザー 45回</u> <u>多職種出張相談会アドバイザー 28回 合計142回</u> ・<u>多職種出張相談会開催（新規）</u> 医療機関：県立こども病院、聖隷浜松病院、順天堂大学医学部附属静岡病院 特別支援学校：西部特別支援学校、東部特別支援学校、中央特別支援学校 相談件数合計 23件 ・学校・保育園等で働く看護師の意見交換会 参加 ・家族向け説明会や在宅重症心身障害児者対応多職種連携研修会 参加 ・県障害福祉課・特別支援教育課・義務教育課・こども未来課との情報交換会開催 ・重症心身障害児者に関する会議及び研修会への参加及び関係者との連携

(3)訪問看護サービスの質
向上及び人材育成

- ①訪問看護師養成講習会「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護人材養成基礎カリキュラム
24名受講
②看護職員管理者の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」開催（再掲）
③訪問看護出向研修支援事業（県受託）

出向元	出向先	出向期間
中東遠総合医療センター	訪問看護ステーション掛川	7月1日～9月15日
浜松医科大学医学部附属病院	訪問看護ステーション細江	8月1日～令和6年1月31日
すずかけヘルケアスホスピタル	訪問看護ステーションいわた	7月1日～9月30日 10月1日～12月31日
JA静岡厚生連静岡厚生病院	訪問看護ステーションはとり	11月1日～令和6年1月31日
袋井市立聖隷袋井市民病院	訪問看護ステーションすずかけ	9月1日～11月30日
静岡済生会総合病院	曲金訪問看護ステーション	9月1日～11月30日
独立行政法人国立病院機構静岡 医療センター	聖隷訪問看護ステーション千本	9月1日～10月27日
静岡赤十字病院	つどいのおか訪問看護ステーション	8月1日～10月31日
熱海所記念病院	訪問看護ステーションそよかぜ	10月1日～12月31日
菊川市立総合病院	訪問看護ステーション夢咲	10月1日～12月31日
島田市立総合医療センター	訪問看護ステーションルピナス島田	9月1日～11月30日

④訪問看護職員の病院への交流研修事業（県受託）

事業所名	研修先	期間
訪問看護ステーション三方原	浜松医科大学医学部附属病院	3日間
訪問看護ステーションはまな	市立湖西病院	3日間
三島市医師会訪問看護ステーション	独立行政法人国立病院機構静岡医療 センター	3日間
訪問看護ステーション掛川	中東遠総合医療センター	3日間
訪問看護ステーション細江	浜松医科大学医学部附属病院	3日間
訪問看護ステーションいわた	すずかけヘルケアスホスピタル	5日間
訪問看護ステーションすずかけ	袋井市立聖隷袋井市民病院 小笠病院	5日間 5日間
ケアル訪問看護リハビリステーション	沼津市立病院	5日間
つどいのおか訪問看護ステーション	静岡赤十字病院	5日間
焼津北訪問看護ステーション	藤枝市立総合病院	3日間
訪問看護ステーションデューン浜松曳馬	好生会三方原病院	3日間
訪問看護ステーション浅田	浜松医療センター	5日間
曲金訪問看護ステーション	静岡済生会総合病院	1日間
聖隷訪問看護ステーション千本	独立行政法人国立病院機構静岡医療 センター	5日間

(4)訪問看護関係団体との連携	訪問看護ステーションそよかぜ	熱海所記念病院	3日間 2日間
	訪問看護ステーションルピナス島田	島田市立総合医療センター	5日間
	訪問看護ステーションはとり	JA 静岡厚生連静岡厚生病院	1日間
	訪問看護ステーション夢咲	菊川市立総合病院	3日間
	①訪問看護ステーション協議会と協働し、訪問看護管理者育成のための研修会協力 訪問看護管理者育成研修ステップⅡ 31名参加 ②静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議の2回開催 第1回 10月24日 第2回 令和6年3月26日 ③日本訪問看護財団との連携		

○事業項目5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業

事業細目	内容												
(1)地域看護活動の推進	<p>①8地区支部の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区支部長連絡会 第1回7月31日(月) 第2回12月19日(火) ・まちな保健室：Ⅰ型、Ⅱ型 ・看護教室・健康教室の開催 ・市民講演会の開催 ・いのちを大切に授業、出前授業(ナースセンターとの共催) ・地域防災訓練への参加 ・地域行政・地域住民との連携事業 ・看護の日・週間記念行事の開催 ・地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働による地域活動実施 <p>②病院・地域との看看連携・協働等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業継続のために1団体に10万円の助成金を支援(新規) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">発足年度</th> <th>団体名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本看護協会平成28年度</td> <td>磐田市・森町の病院、訪問看護ステーションの「看護代表者がつながる会」</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>藤の花かんかんネット</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>さくらパワーネット</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>みくりやの未来へつなげる地域の輪</td> </tr> <tr> <td>令和5年度(一体化)</td> <td>するが区看・看ネット</td> </tr> </tbody> </table> <p>・地域住民と共に考える地域包括ケアフォーラム 令和6年2月11日開催 1部 令和5年度看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業活動実践報告 2部 特別講演「歴史から紐解く現在の世を生き抜くヒントを学ぶ」 ～もっと元気になろう！静岡県民～ 講師 静岡大学名誉教授 小和田 哲男 氏 県民 94名 医療関係者 85名 活動報告者等 25名 合計 204名参加</p> <p>③災害ボランティアナースの育成のための研修会開催(新規)(県補助金事業)</p> <p>中部:藤枝(9月27日 73名参加) 西部:掛川(11月18日 38名参加) 東部:三島(11月25日 28名参加)</p> <p>市町の災害ボランティアナースの登録数 藤枝市 22名 掛川市 16名 袋井市 3名 菊川市 1名</p>	発足年度	団体名	日本看護協会平成28年度	磐田市・森町の病院、訪問看護ステーションの「看護代表者がつながる会」	平成29年度	藤の花かんかんネット	令和元年度	さくらパワーネット	令和元年度	みくりやの未来へつなげる地域の輪	令和5年度(一体化)	するが区看・看ネット
発足年度	団体名												
日本看護協会平成28年度	磐田市・森町の病院、訪問看護ステーションの「看護代表者がつながる会」												
平成29年度	藤の花かんかんネット												
令和元年度	さくらパワーネット												
令和元年度	みくりやの未来へつなげる地域の輪												
令和5年度(一体化)	するが区看・看ネット												
(2)他機関、団体との連携活動	<p>①しずおかアクティ部への参加(職能委員) 10月7日(土) ツインメッセ静岡 来場者 215名</p> <p>②メディメッセージへの参加 10月28日、29日 アクトシティ浜松</p> <p>③あざれあメッセへの参加 10月28日 10:00～13:00 まちな保健室開設</p> <p>④男女共同参画団体としての総会、会議への参加</p> <p>⑤地区支部と他機関・他団体との連携活動等</p>												

(3)ストレス緩和への支援	①協会立訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所による公益目的事業「ケアする人のケア」の実施、在宅でケアする人、看護・介護職員へのストレス緩和支援 ・訪問看護ステーション清水 「さくらばサロン」（再掲） ・訪問看護ステーション大東 家族交流会（再掲） ・訪問看護ステーション掛川 スイートピーの会（家族交流会）（再掲） ・訪問看護ステーションいわた いわたキッズと親の交流会（再掲）
---------------	--

○事業項目6 防災及び災害支援に関する事業

事業細目	内 容
(1)防災対策に関する事業	①防災計画に沿った活動 ・防災会議開催 令和5年9月12日（火） 35名参加 ・衛星携帯電話の保守 ・備蓄品（職員・研修生用）の確保 ②静岡県総合防災訓練への参画 西部地区支部参加 ③地区支部における市町の防災会議への参画（再掲）
(2)災害時の看護支援活動の整備	①災害に対応できる看護職の育成・強化 ・ <u>地区支部による防災訓練を含めた災害看護研修の実施（再掲）</u> ・災害看護一般研修Ⅰの実施 1回目 77名参加、2回目 66名参加 ・災害看護一般研修Ⅱの実施 1回目 72名参加、2回目 69名参加 ②災害支援ナース育成支援 ・災害支援ナース養成研修の実施 参加者 156名 修了者（登録） 145名 内容：災害・感染症オンデマンド研修4日間及び災害・感染症集合研修2日間 ③災害支援ナース（災害・感染症医療業務従事者を含む）の研修修了者リスト管理 ④日本看護協会「災害時支援ネットワークシステム」による災害支援ナースの派遣合同調整訓練への参加→能登半島地震発生に伴い訓練中止 ⑤災害支援ナースの応援派遣調整に関する体制の整備等 医療機関との協定及び県協会との契約について、令和6年9月を目途に県と調整中 ⑥災害支援ナース備品の整備・管理（石川県への派遣後、情報収集し検討する） ⑦行政・他団体と連携 ・静岡県及び県内の医療・保健・福祉等の災害支援団体との情報共有 ⑧災害ボランティアナースの育成のための研修会開催（新規）（ <u>県補助金事業</u> ） <u>中部：藤枝（9月27日 73名参加） 西部：掛川（11月18日 38名参加）</u> <u>東部：三島（11月25日 28名参加）（再掲）</u> <u>藤枝市 22名 掛川市 16名 袋井市 3名 菊川市 1名（再掲）</u> ⑨災害発生時の人材派遣・協力の登録及び名簿作成（新規）45名登録
(3)日本災害看護学会	日本災害看護学会組織会員として協力

○事業項目7 その他・本会の目的を達成するために必要な事業

・公益目的事業

事業細目	内 容
(1)広報	<p>①広報委員会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「看護しずおか」年6回発行（静岡県広報委員会広報コンクール入賞Vol.3号） ・モニター会議の開催 令和5年8月2日（水）講演会 16名参加 ・看護関連情報及び看護協会事業活動の更新 <p>②県民及び他機関・他団体への広報強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスコミを通じた広報活動…看護学会、看護業務改善アワード、地域包括ケアフォーラム等 ・看護協会パンフレットの作成・普及 <p>③看護の心普及・啓発等（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日・週間記念行事（再掲） ・看護の出前授業（再掲）
(2)施設の貸与	看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出 10件/年

・収益事業等会計

(1)会員・役員支援	<p>①会員の福利厚生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種表彰・受章候補者の推薦 ア 叙勲 令和5年春 瑞宝単光章 渡邊昌子 海野智未 イ 令和5年度日本看護協会会長表彰 秋山賀子 稲葉やす子 小林ルミ 塩田美佐代 鳥羽山睦子 ウ 令和5年度静岡県看護協会会長表彰 平野一美 中澤範子 渡邊昌子 間淵元子 土屋厚子 江口洋子 三輪真知子 エ 令和5年度知事功労表彰 富士地区支部受賞 ・慶弔見舞 ・災害見舞（令和5年10月風水害に関する見舞） <p>②日本看護協会「看護職賠償責任保険制度」の紹介</p>
(2)看護研究費助成	<p>①看護研究費助成事業 申請なし</p> <p>②看護職員海外研究視察奨励助成事業 申請なし</p>

・法人会計

(1)協会組織の強化	<p>①公益社団法人としての組織整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸規定の整備 ＜令和6年4月1日施行＞ 定年延長に伴う規程：就業規程・再雇用規程・給与規程・非常勤等職員就業及び給与規程・訪問看護ステーション非常勤等職員及び給与規程 新給料表新設に伴う規程：給与規程 非常勤職員有休休暇付与時期変更に伴う規程：非常勤等職員就業及び給与規程・訪問看護ステーション非常勤等職員及び給与規程 静岡県看護協会認定看護管理者教育課程細則 <p>・その他、要綱等</p> <p>静岡県看護協会「看護の日」キャラクター かんごちゃん 着ぐるみ 貸出要綱</p>
------------	---

②会員数の増加促進

○会員の内訳と前年比較

		保健師	助産師	看護師	准看護師	総数
就業者数	R4	1,891	1,085	35,953	5,581	44,510
会員数	R5	509	894	20,733	575	22,711
	R4	517	894	20,732	618	22,761
入会率	R5	26.9%	82.3%	57.6%	10.3%	51.0%
	R4	27.3%	82.4%	57.7%	11.1%	51.1%

※就業者数は令和4年12月31日実施 静岡県医療従事者調査による。

※会員数・入会率は年度末3月31日付による。

- ・協会のしおり等の送付
- ・看護学校行事等への出席：入学式・卒業式・宣誓式等への参加
- ・看護学校へ協会紹介訪問：17校 総参加数 635名 ・施設訪問：29施設
- ・新入職者用DVDの活用：HPに掲載、その他 学会、研修会、学校訪問時に使用
- ・退職会員への加入継続の奨励 退会理由の調査実施（9月～令和6年3月）
- ・新入会員研修会 6回 計512名参加

③地区支部への支援と連携強化 ④職能委員会との連携強化 ⑤活動拠点の整備・充実

(2)円滑な組織運営

①運営に関する会議

- ・定時総会 6月23日(金) 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 中ホール 大地
参加者 274名 委任状 16,325名 計16,599名
- ・理事会 年5回 ・常任理事会 年12回
- ・推薦委員会 年4回 ・特別委員会 年6回～12回程度
- ・医療・福祉施設等看護代表者会議
第1回 令和5年5月15日(月) 109名参加
第2回 令和6年1月25日(木) 中部地区 85名参加
令和6年1月26日(金) 東部地区 26名参加
- ・委員長・地区支部長合同会議
第1回 令和5年10月17日(火) 26名参加
第2回 令和5年12月12日(火) 26名参加
- ・総会運営会議 6月1日(木) ・選挙管理委員会（書面） 2回
- ・地区支部長連絡会議
第1回 令和5年7月31日(月) 12名参加
第2回 令和5年12月19日(火) 12名参加
- ・地区支部会議
令和5年7月31日(月) 17名参加
- ・看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議
第1回 令和5年10月17日(火) 27名参加
第2回 令和6年3月26日(火) 32名参加

②役員・委員の資質向上

- ・役員・委員研修会 7月11日(火) 116参加

③日本看護協会との連携

- ・通常総会（令和5年6月7日(水)～8日(木)）
- ・理事会 年5回以上 ・代議員研修会 5月19日(金)
- ・地区別法人会員会 三重県 ・全国職能委員長会 三重県
- ・地区別職能委員長会 三重県 ・政策責任者会議
- ・会員情報管理情報交流会（オンライン） ・教育担当者会議
- ・災害看護担当者会議 ・ナースセンター事業担当者会議
- ・広報担当役員会議 ・看護基礎教育担当役員会議
- ・医療安全担当役員会議 ・県協会・訪問看護連絡協議会合同会議
- ・看護労働担当者会議

(3)会員サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ①看護協会ホームページの活用推進（会長の窓、災害関連情報ページ等の更新） ②図書室の管理・運営 ③ナースシップ利用への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・新規・継続申し込みの受付 ・会員入会手続きに関する案内と対応
(4)渉外活動	<ul style="list-style-type: none"> ①関連機関・関係団体との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・会議への参加 ・後援、推薦、協賛依頼への協力
(5)施設管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> ①看護協会会館の維持管理 ②施設設備の整備・保守・管理 ③備品の管理 ④図書室の充実

以上、その他事業報告等の補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成していません。

議案第3号

令和5年度 決算書(案)

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	215,910,126	233,257,647	△ 17,347,521
未収金	122,719,500	102,248,246	20,471,254
前払金	2,973,693	3,008,201	△ 34,508
流動資産合計	341,603,319	338,514,094	3,089,225
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	300,000,000	300,000,000	0
建物	301,628,318	310,171,685	△ 8,543,367
投資有価証券	87,407,429	117,412,427	△ 30,004,998
定期預金	55,000,000	25,000,000	30,000,000
基本財産合計	744,035,747	752,584,112	△ 8,548,365
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	119,480,400	117,254,000	2,226,400
役員退職慰労引当資産	4,998,834	5,773,166	△ 774,332
看護会館再取得積立資産	490,837,880	468,669,218	22,168,662
減価償却引当資産	70,482,778	70,482,778	0
看護会館修繕積立資産	21,500,000	21,500,000	0
会館維持管理引当資産	10,020,000	10,020,000	0
看護会館建設資金引当資産	34,075,211	34,075,211	0
訪問看護事業運営積立資産	219,715,469	219,748,281	△ 32,812
什器備品	1	1	0
特定資産合計	971,110,573	947,522,655	23,587,918
(3) その他の固定資産			
看護師等修学貸与資産	14,910,000	14,910,000	0
准看護師進学修学貸与資産	7,825,000	7,825,000	0
リース資産	93,960,024	80,459,428	13,500,596
什器備品	3,845,891	623,403	3,222,488
建物付属設備	419,378	629,611	△ 210,233
構築物	1,440,334	1,486,334	△ 46,000
電話加入権	1,001,114	1,001,114	0
敷金	1,296,315	1,296,315	0
保証金	240,000	240,000	0
その他固定資産合計	124,938,056	108,471,205	16,466,851
固定資産合計	1,840,084,376	1,808,577,972	31,506,404
資産の部合計	2,181,687,695	2,147,092,066	34,595,629

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	35,500,695	30,562,767	4,937,928
前受金	102,651,325	105,797,365	△ 3,146,040
預り金	5,912,486	1,617,163	4,295,323
賞与引当金	14,057,492	14,605,380	△ 547,888
役員賞与引当金	2,200,332	2,200,332	0
流動負債合計	160,322,330	154,783,007	5,539,323
2. 固定負債			
リース債務	93,960,024	80,459,428	13,500,596
退職給付引当金	119,480,400	117,254,000	2,226,400
役員退職慰労引当金	4,998,834	5,773,166	△ 774,332
固定負債合計	218,439,258	203,486,594	14,952,664
負債の部合計	378,761,588	358,269,601	20,491,987
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	100,000,000	100,000,000	0
寄付金	637,494,757	646,038,124	△ 8,543,367
指定正味財産合計	737,494,757	746,038,124	△ 8,543,367
(うち基本財産への充当額)	(601,628,318)	(610,171,685)	(△ 8,543,367)
(うち特定資産への充当額)	(135,866,439)	(135,866,439)	(0)
2. 一般正味財産	1,065,431,350	1,042,784,341	22,647,009
(うち基本財産への充当額)	(142,407,429)	(142,412,427)	(△ 4,998)
(うち特定資産への充当額)	(710,764,900)	(688,629,050)	(22,135,850)
正味財産の部合計	1,802,926,107	1,788,822,465	14,103,642
負債及び正味財産合計	2,181,687,695	2,147,092,066	34,595,629

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和16年3月31日まで

(単位:円)

科目	令和5年度	令和4年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
1. 基本財産運用利益	394,852	397,922	△ 3,070
基本財産受取利息	394,852	397,922	△ 3,070
2. 特定資産運用利益	2,008,626	2,039,428	△ 30,802
特定資産受取利息	2,008,626	2,039,428	△ 30,802
3. 会費収益	1,321,500,000	1,341,070,000	△ 1,920,000
受取入会金	18,630,000	20,445,000	△ 1,815,000
正会員受取会費	113,520,000	113,625,000	△ 105,000
4. 医療保険収益	134,850,022	126,261,418	8,588,604
基本療養費	61,075,722	57,855,618	3,220,104
管理療養費	59,427,900	57,047,620	2,380,280
情報提供療養費	2,327,000	2,400,000	△ 63,000
ターミナル療養費	1,700,000	1,800,000	△ 100,000
交通費負担金	5,253,350	4,963,500	289,850
実費訪問料	1,859,950	1,593,800	266,150
A.L.S等患者利用料	3,196,100	600,880	2,595,220
5. 介護保険収益	214,809,472	197,436,820	17,372,652
居宅訪問看護収益	193,954,296	181,811,861	12,142,435
介護予防訪問看護収益	20,789,810	15,452,598	5,337,212
介護実費訪問料収益	65,366	172,361	△ 106,995
6. 居宅介護支援収益	19,331,714	20,459,174	△ 1,127,460
居宅サービス計画収益	18,573,624	20,061,630	△ 1,488,006
介護予防支援収益	758,090	397,544	360,546
7. 受講料収益	39,240,854	37,989,565	1,251,289
受取受講料	38,551,404	36,694,665	1,856,739
受取資料代	689,450	1,294,900	△ 605,450
8. 受取補助金等	180,161,911	252,888,801	△ 72,726,890
静岡県等受取助成金	7,246,000	11,790,000	△ 6,067,000
静岡県等受取委託金	144,129,000	229,484,494	△ 85,355,494
日看協受取助成金等	15,690,680	9,171,080	6,519,600
日看協受取委託金等	7,335,636	7,069,983	265,653
医療連携業務委託収益	5,760,595	5,984,244	△ 223,649
9. 受取寄付金	91,433,367	93,363,367	△ 220,000
受取寄付金	600,000	820,000	△ 220,000
受取寄付金振替額	85,433,367	85,433,367	0
10. 雑収益	2,418,384	3,133,016	△ 714,632
会館使用料	162,360	194,205	△ 31,845
受取利息	588	589	△ 1
受取図書販売手数料	990	2,178	△ 1,188
雑収益	2,254,446	2,936,044	△ 681,598
経常収益計	734,509,202	784,039,511	△ 49,530,309

(単位:円)

科目	令和5年度	令和4年度	増減
(2) 経常費用			
1. 事業費			
役員報酬	648,919,388	741,899,408	△ 92,980,020
給料手当	16,473,415	16,855,393	△ 381,978
臨時雇賃金	186,464,662	182,271,410	△ 4,193,252
退職給付費用	164,499,395	226,980,349	△ 62,480,954
役員退職慰労引当金繰入額	12,371,660	11,933,200	△ 438,460
福利厚生費	987,834	990,008	△ 2,174
賞与引当金繰入額	60,298,693	63,946,349	△ 3,647,656
役員賞与引当金繰入額	13,322,087	14,063,195	△ 741,108
会議費	1,355,731	1,355,731	0
旅費交通費	1,009,279	853,183	156,096
通信運搬費	15,604,355	10,734,676	4,869,679
減価償却費	14,694,984	14,649,846	△ 45,138
消耗備品費	30,317,753	31,944,046	△ 1,626,293
消耗品費	0	686,508	△ 686,508
修繕費	14,335,841	13,386,827	949,014
印刷製本費	261,915	645,359	△ 383,444
燃料費	14,148,997	12,072,534	2,076,463
光熱水料費	2,578,618	2,362,268	216,350
賃借料	3,719,631	4,345,511	△ 625,880
保険料	18,416,741	19,935,562	△ 1,518,821
諸謝金	1,112,139	1,359,605	△ 247,466
租税公課	32,060,889	24,167,794	7,893,095
支払負担金	9,344,833	29,927,324	△ 20,582,491
支払助成金	22,708,329	18,331,898	4,376,431
委託費	500,000	310,000	190,000
支払寄付金	12,185,339	37,599,732	△ 25,414,393
雑費	146,268	191,100	△ 44,832
2. 管理費			
役員報酬	63,408,242	60,860,845	△ 2,547,397
給料手当	11,981,925	12,402,555	△ 420,630
臨時雇賃金	9,950,458	9,956,308	△ 5,850
退職給付費用	1,354,839	1,218,887	135,952
役員退職慰労引当金繰入額	395,640	392,200	3,440
福利厚生費	613,834	615,386	△ 1,552
賞与引当金繰入額	4,099,473	3,965,206	134,267
役員賞与引当金繰入額	735,405	542,185	193,220
会議費	844,601	844,601	0
旅費交通費	457,144	100,326	356,818
通信運搬費	2,213,214	1,683,325	529,889
減価償却費	1,806,688	1,960,712	△ 154,024
消耗備品費	5,406,823	4,113,517	1,293,306
消耗品費	85,800	49,830	35,970
修繕費	1,008,059	1,694,285	△ 686,226
印刷製本費	221,333	365,970	△ 144,637
光熱水料費	753,765	790,229	△ 36,464
賃借料	547,011	509,641	37,370
保険料	678,941	1,312,801	△ 633,860
諸謝金	528,321	486,697	41,624
租税公課	2,795,840	3,092,629	△ 296,789
支払負担金	11,277,017	6,836,226	4,440,791
委託費	2,780,228	5,068,146	△ 2,287,918
支払寄付金	2,771,883	2,558,633	213,250
雑費	100,000	300,000	△ 200,000
経常費用計	712,327,630	802,760,253	△ 90,432,623
当期経常増減額	22,181,572	△ 18,720,742	40,902,314

(単位:円)

科目	令和5年度	令和4年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産受贈益	465,437	0	465,437
固定資産受贈益	465,437	0	465,437
経常外収益計	465,437	0	465,437
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	3	△ 3
固定資産除却損	0	3	△ 3
経常外費用計	0	3	△ 3
当期経常外増減額	465,437	△ 3	465,440
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	22,647,009	△ 18,720,745	41,367,754
一般正味財産期首残高	1,042,784,341	1,061,505,086	△ 18,720,745
一般正味財産期末残高	1,065,431,350	1,042,784,341	22,647,009
II 指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息	193,600	193,600	0
特定資産受取利息	193,600	193,600	0
一般正味財産への振替額	8,736,967	8,736,967	0
一般正味財産への振替額	8,736,967	8,736,967	0
当期指定正味財産増減額	△ 8,543,367	△ 8,543,367	0
指定正味財産期首残高	746,038,124	754,581,491	△ 8,543,367
指定正味財産期末残高	737,494,757	746,038,124	△ 8,543,367
III 正味財産期末残高	1,802,926,107	1,788,822,465	14,103,642

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	現金手許有高	運転資金として(事務局、ステーション)	96,963
普通預金	スルガ銀行静岡支店	運転資金として(事務局、ステーション)	14,956,110
	スルガ銀行清水高橋支店	運転資金として(地区支部)	92,332
	スルガ銀行熱海駅支店	運転資金として(地区支部)	87,650
	スルガ銀行長泉支店	運転資金として(地区支部)	50,311
	静岡銀行駅南支店	運転資金として(事務局、ステーション、地区支部)	177,712,391
	静岡銀行清水中央支店	運転資金として(ステーション)	233,330
	静岡銀行大東支店	運転資金として(ステーション)	421,846
	静岡銀行掛川東支店	運転資金として(ステーション)	602,822
	静岡銀行見付支店	運転資金として(ステーション)	669,828
	静岡銀行島田支店	運転資金として(地区支部)	64,281
	静岡銀行御前崎中央支店	運転資金として(地区支部)	45,680
	三島信用金庫東伊豆支店	運転資金として(地区支部)	121,342
	清水銀行富士川支店	運転資金として(地区支部)	22,553
郵便振替口座	ゆうちょ銀行名古屋貯金事務センター	運転資金として(事務局)	732,687
定期預金	静岡銀行駅南支店	運転資金として(ステーション)	20,000,000
未収金		医療保険収入、介護保険収入、委託金他	122,719,500
前払金		4月分家賃、保険料、年間図書購読料他	2,973,693
		流動資産合計	341,603,319
(固定資産)			
基本財産			
土地	駿河区南町14番25号 共有持分3579.91㎡の内100万分の57,214	共用財産であるため、使用面積の割合により下記のとおり按分している 82%(期末帳簿価額246,000,000円)は公益目的保有財産として使用している 18%(期末帳簿価額54,000,000円)は法人管理活動の用に供する財産として使用している	300,000,000
建物	3階部分専有面積1436.72㎡	共用財産であるため、使用面積の割合により、下記のとおり按分している。 82%(期末帳簿価額247,335,221円)は公益目的保有財産として使用している 18%(期末帳簿価額54,293,097円)は法人管理活動の用に供する財産として使用している	301,628,318
投資有価証券	利付国債・県公債等 日興証券他	運用益を管理業務の財源として使用している	87,407,429
定期預金	静岡銀行駅南支店	運用益を管理業務の財源として使用している	55,000,000
特定資産 退職給付引当資産	定期預金・普通預金 静岡銀行	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	119,480,400
役員退職慰労引当資産	普通預金 静岡銀行	役員に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	4,998,834
看護会館再取得積立資産	利付国債・県公債・定期預金 スルガ銀行他	資産取得資金であり看護会館再取得のために備えたもの	490,837,880
減価償却引当資産	定期預金 静岡銀行	看護会館再取得のために備えたもの	70,482,778
会館維持管理引当資産	県公債・普通預金 スルガ銀行	看護会館再取得のために備えたもの	10,020,000
看護会館建設資金引当資産	定期預金 静岡銀行	看護会館再取得のために備えたもの	34,075,211
看護会館修繕積立資産	定期預金 静岡銀行	看護会館の修繕・改修等に備えたもの	21,500,000
訪問看護事業運営積立資産	利付国債・県公債・定期預金 静岡銀行他	訪問看護事業の運営に備えたもの	219,715,469
什器備品	衛星携帯電話080-2646-7621	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1
その他固定資産			
看護師等修学貸与資産	普通預金 静岡銀行	公益目的保有財産であり、看護職の就業促進の用に供している(預金12,500,000円、貸付金2,410,000円)	14,910,000
准看護師進学修学貸与資産	事業貸付金 静岡銀行	共益事業-准看護師に対する進学支援事業の用に供している(預金6,309,560円、貸付金1,515,440円)	7,825,000
リース資産	事務機器他	管理運営の用に供している	12,777,177
	事務機器、研修システム、公用車他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	81,182,847
什器備品	応接セット、書庫他	管理運営の用に供している	175,074
	研修室備品、訪問看護ST事務機器他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	3,670,817
建物附属設備	訪問看護ST掛川の空調設備一式他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	419,378
構築物	訪問看護ST大東のカーポート	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1,440,334
電話加入権	静岡局202-1750他10本	管理運営の用に供している	1,001,114
敷金	訪問看護ST清水、西部・志太榛原地区支部	管理運営の用に供している	1,296,315
保証金	東部地区支部	管理運営の用に供している	240,000
		固定資産合計	1,840,084,376
		資産合計	2,181,687,695
(流動負債)			
未払金		旅費謝金、給料他	35,500,695
前受金	令和6年度会費・入会金	公益目的事業及び管理運営の支出に供する会費等の前受け	102,651,325
預り金	令和5年度分雇用保険料 他		5,912,486
賞与引当金	令和5年度負担額		14,057,492
役員賞与引当金	〃		2,200,332
		流動負債合計	160,322,330
(固定負債)			
リース債務	三菱HCビジネスリース、マツダオートリース他	(法人12,777,177円、公益81,182,847円)	93,960,024
退職給付引当金	期末退職給付要支給額	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	119,480,400
役員退職慰労引当金	〃	役員に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	4,998,834
		固定負債合計	218,439,258
		負債合計	378,761,588
		正味財産	1,802,926,107

令和6年度重点事業及び事業計画

重点事業：

- 1 地域における全世代の健康を支える看護機能強化
- 2 質の高い看護提供体制の構築と推進
- 3 看護制度改革の推進
- 4 看護職等の確保と定着
- 5 災害（自然・感染症）発生時における危機管理体制の充実

1. 地域における全世代の健康を支える看護機能強化

1) 円滑に地域とつなぐ連携体制の推進と充実

事業計画

- (1) 地域住民と共に考える地域包括ケアの推進と充実
 - ・ 看護連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業によるネットワーク団体への助成
 - ・ 地域住民と共に考える地域包括ケアフォーラムの開催
 - ・ 地域住民団体との活動
- (2) 三職能の連携を強化し、地域での活動を推進する
 - ・ 三職能合同交流会開催 ～地域での災害発生時の活動～
 - ・ 看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ合同研修会開催による病院と在宅領域の連携のための意見交換
- (3) 地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働による活動と課題の提言
 - ・ 看護協会と訪問看護ステーション協議会合同会議と報告会開催
 - ・ 協働活動体制の継続と活動から見えてきた地域課題の明確化

1. 地域における全世代の健康を支える看護機能強化

2) 入退院支援と在宅支援の機能強化

事業計画

- (1) 県内全域における病院と訪問看護ステーション職員の入退院支援の強化
 - ・ 訪問看護出向研修等支援事業の継続及び地域の特性を活かした出向支援事業の検討会
 - ・ 出向事業における入退院支援と在宅支援機能の評価
- (2) 外来における療養支援の強化及び地域との連携
 - ・ 外来看護師交流会の開催と事例報告
 - ・ 「暮らしをつなげる看護職員のための研修」を活用し地域連携等との役割の明確化

1. 地域における全世代の健康を支える看護機能強化

2) 入退院支援と在宅支援の機能強化

事業計画

- (3) 医療的ケア児等支援センターの活動の推進
 - ・ スーパーバイザーを配置し、市町・事業所への医療的ケア児等支援の充実への働きかけ
 - ・ 医療的ケアコーディネーターのネットワーク構築と活動推進
 - ・ 学校・病院・地域イベントでの多職種出張相談会の開催
 - ・ 医療的ケアに関わる看護職の育成と看護職同士のネットワーク構築

2. 質の高い看護提供体制の構築と推進

1) 社会のニーズに対応した看護実践力の強化

事業計画

- (1) 感染管理認定看護師の育成
 - ・静岡県看護協会感染管理認定看護師教育 B 課程の開講
 - ・R5 感染管理認定看護師教育 B 課程修了生のフォローアップ研修
- (2) 重症化予防に対応できる看護職の育成
 - ・糖尿病・がん・心不全等重症化リスクの高い疾患に関する研修の実施
 - (3) 臨床判断能力の高い看護職の育成
 - ・看護実践能力の育成研修 8 研修の実施
 - ・組織的役割遂行能力の育成研修 13 研修を実施
- (4) 認知症に対応できる医療・介護従事者の育成
 - ・認知症ケア加算に係る研修および看護師以外の医療従事者向けの研修を実施
- (5) 外来看護に関わる看護職の育成
 - ・看護管理に携わる主任以上の看護職を対象とした研修の実施

2. 質の高い看護提供体制の構築と推進

2) 施設・在宅看護領域を担う看護職の育成

事業計画

- (1) 施設・在宅看護領域を担う看護管理者の育成
 - ・介護施設看護管理者交流会開催による最新情報発信と連携
 - ・訪問看護 ST 協議会との協働による訪問看護 ST 管理者の研修会
 - ・病院とクリニック等の産科看護管理者交流会
- (2) 施設・在宅看護領域を担う看護職の育成
 - ・看護職員交流会の開催
 - ・高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」
 - ・看護の質向上促進研修及び研修参加者向け認定看護師派遣型研修・フォローアップ研修

2. 質の高い看護提供体制の構築と推進

3) 特定行為研修修了者の活動支援

事業計画

- (1) 特定行為研修修了者の活動を支援する地区別研修会 年 3 回開催
- (2) 訪問看護ステーションに在籍する特定行為研修修了者及び管理者からの実践報告と意見交換会 年 2 回
- (3) 特定行為研修修了者の活動報告を冊子にまとめ、各施設・関係団体に配布
- (4) 県内に在籍する特定行為研修修了者一覧の HP への公表と周知

3. 看護制度改革の推進

事業計画

- 1) 看護基礎教育 4 年制化の実現に向けての活動推進
 - ・「看護師基礎教育を考える会」年 2 回開催し、看護基礎教育の内容と方法について検討する
- 2) 准看護師の進学と資質向上への支援
 - ・県内の医療機関等で働く准看護師や准看護学校に在籍する学生を対象に進学支援交流会開催（進学に必要な情報提供・講義等）
 - ・県内の准看護師に対して、進学に必要な支援や条件についてアンケート調査実施
- 3) 看護職のあり方に関する基本的な考え方の普及・推進
 - ・「生涯学習ガイドライン」推進のための研修会
 - ・「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」の活用と検討会開催

4. 看護職等の確保と定着

1) 看護職の働き方改革及び就業支援と離職防止の推進

事業計画

- (1) 働き続けられる職場環境づくりの推進
 - ・ 離職率の低い病院へのインタビュアー及び活動の情報提供
- (2) プラチナナースの活用推進
- (3) 看護業務の効率化の推進
 - ・ 「静岡県版看護業務効率化アワード2024」の開催及び看護業務効率化の共有促進
- (4) 看護補助者の確保
 - ・ ハロワーク・ナースセンター・協会が協働し、看護補助者の確保
 - ・ 定着促進のための研修会の開催

4. 看護職等の確保と定着

1) 看護職の働き方改革及び就業支援と離職防止の推進

事業計画

- (5) ナースセンター事業の促進
 - ・ 離職防止に向け、現状把握と相談事業の実施
 - ・ 地域（求人施設）と連携した看護職確保事業の強化
 - ・ 若年層へ看護魅力発信の取り組み
 - ・ 退職時届け出制度（とどけるん）の定着と再就業に向けた働きかけ
 - ・ 潜在看護師の掘り起こしと再就業支援

5. 災害（自然・感染症）発生時における危機

管理体制の充実

1) 危機管理体制の整備

事業計画

- (1) 災害（感染）等発生時の人材派遣体制の構築
 - ・ 災害発生及び新興感染症拡大時における看護提供体制の整備の構築
 - ・ 災害及び新興感染症に備えた看護職員等の派遣調整の体制整備
 - ・ 日本看護協会「災害時支援ネットワークシステム」による災害支援ナースの派遣合同訓練への参加
 - ・ 協会内の防災計画の見直しと新たな災害支援ナースの活動に沿った災害支援看護マニュアルの見直し
- (2) 行政・他団体との連携
 - ・ 静岡県総合防災訓練・地域防災訓練への参加
 - ・ 防災会議開催 年1回
 - ・ 県内の他団体「災害支援チーム」との連携会議等へ参加

5. 災害（自然・感染症）発生時における危機管理

体制の充実

2) 看護職の活動の充実

事業計画

- (1) 災害に対応できる看護職の育成・強化
 - ・ 地区支部による地域の防災訓練参加と災害看護研修の実施
 - ・ 看護協会災害看護一般研修Ⅰ・Ⅱの開催（各2回）
- (2) 災害支援ナースの育成支援
 - ・ 災害支援ナース養成研修の開催（災害・感染症e-ラーニング 4日間、災害・感染症演習各1日づつ）
 - ・ 災害支援ナース（災害・感染症医療 従事者を含む）研修修了者リスト管理
 - ・ 災害支援ナース登録者研修
- (3) 市町行政・他団体と連携した地域における救護所等で活動する看護職の育成と登録制度の推進
 - ・ 県内3市町と協働で地域の救護所で活動する看護職の育成研修開催
 - ・ 行政中心による登録制度の推進を支援

○事業項目1 教育等看護の質の向上に関する事業

事業細目	内 容
(1)人材育成を促進するための継続教育	<p>①看護実践能力の育成 (研修名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例から学ぶ！生活者として捉えた糖尿病看護のポイント ・「ふたりにひとり」の時代に生きるを支えるがん看護 ・明日から私もできる！食べるを支える看護ケア ・<u>地域と共に支える心不全患者の看護</u> ・その人らしい人生の実現に向けた意思決定支援 ・みんなで考え、実践に活かそう看護倫理（2日間） ・臨床判断をOJTで活かして組織の看護力を高めよう（2日間） ・<u>地域で暮らす高齢者を支える看護職・多職種連携【JNAオンデマンド活用研修】</u> <p>②組織的役割遂行能力の育成 (研修名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぐんぐん伸びる教え方・育て方 ・今、求められる外来看護 <ul style="list-style-type: none"> －病棟・地域と共に取り組む在宅療養支援推進のための組織づくり－ ・最新の感染予防－リンクナースの役割と実践－（2日間） ・最新の感染予防－在宅・施設における感染予防対策の実際－ ・対話からやる気を引き出すコーチングスキル ・看護職の成長につなげる看護実践能力評価者育成研修 ・組織づくりに活かす看護倫理 ・《実技が学べる》感染予防の基本と誤嚥を予防する食事介助の基本【JNAオンデマンド活用研修】 ・〔JNA収録DVD研修〕認知症高齢者の看護実践に必要な知識（2日間） ・医療安全管理者養成研修 集合研修 ・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 ・訪問看護師養成講習会「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護人材養成基礎カリキュラム ・第1回労働環境に関する研修会「健康でいきいき働きつづけられるために」 ～フェムケアについて理解を深めよう～ <p>③自己教育の推進 (研修名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝わる文章の書き方 <p>④特別研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理者研修 ・認定看護管理者教育課程セカンドレベル（公開講座）
(2)資格認定教育	<p>①認定看護管理者教育 (研修名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定看護管理者教育課程 ファーストレベル（24日間）2回開催 ・認定看護管理者教育課程 セカンドレベル（34日間） ・認定看護管理者教育課程 セカンドレベルフォローアップ実践報告 ・小論文・レポートの書き方（2日間） ・感染管理認定看護師教育B課程

<p>(3)静岡県からの受託研修</p>	<p>①新人看護職員研修 (研修名) ・新人看護職員研修－多施設合同研修－(6日間) ・新人看護職員指導者研修 研修責任者研修(5日間) ・新人看護職員指導者研修 教育担当者研修(5日間) ・新人看護職員指導者研修 実地指導者研修(5日間)</p> <p>②看護職員実習指導者等講習会 (40日間)</p> <p>③看護職員実習指導者等講習会－特定分野－(7日間)</p> <p>④看護教員継続研修 ・看護教員継続研修 (3日間) ・トピックス研修 (1日間)</p> <p>⑤高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」(2日間)</p> <p>⑥看護の質向上促進研修及び研修参加者向け認定看護師派遣型研修・フォローアップ研修</p> <p>⑦看護職員管理者等の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」 ・A研修：暮らしをつなげる看護職員のための研修 (4日間) ・B研修：看護管理者のための「看護政策力向上」研修 (1日) オンライン研修 ・C研修：暮らしをつなげる看護職員のための研修修了者のフォローアップ研修</p> <p>⑧看護職員認知症対応力向上研修「認知症ケア推進者研修」(3日間)</p> <p>⑨病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 (DVD研修)</p> <p>⑩重症心身障害児 (者) 対応看護従事者養成研修 (2日間)</p> <p>⑪医療的ケア児等コーディネーター養成研修 (4日間)</p> <p>⑫医療従事者向け障害福祉事業研修</p> <p>⑬特定行為研修修了者の地区別研修 ・東部・中部・西部地区での実践報告及び活動支援研修会 (計3回) ・訪問看護ステーション管理者等の交流会 (計2回) ・特定行為研修修了者地区代表者会議 (年2回) ・特定行為研修修了者の事例集作成・配布</p>
<p>(4)看護研究</p>	<p>①学会等 ・静岡県看護学会 ・地区支部による「看護実践報告会」等</p>
<p>(5)学術研究振興支援</p>	<p>①研究能力の育成 (研修名) ・はじめての看護研究－研究テーマを見つけよう！－ (3日間) ・効果的なプレゼンテーション技法</p> <p>②看護研究倫理審査</p> <p>③看護研究支援事業</p>

○事業項目2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	内容
<p>(1)保健師・助産師・看護師業務に係る事業</p>	<p>①保健師職能委員会 年12回 ・保健師職能交流会 ・保健師研修会 ・三職能合同交流会 ・保健師活動指針の普及啓発「入会促進パンフレット作成」</p> <p>②助産師職能委員会 年12回 ・新人助産師交流会 ・産科看護管理者交流会 ・助産師交流会 ・助産実践能力強化研修会 ・三職能合同交流会 ・助産師の役割や業務に関する周知・啓発「いいお産の日」イベント</p> <p>③看護師職能委員会 I (病院領域) 年12回 ・外来看護師交流会 (2回) ・准看護師進学支援交流会</p>

<p>(2)医療安全の推進</p> <p>(3)看護制度に関する事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 ・三職能合同交流会 ④看護師職能委員会Ⅱ（介護・福祉関係施設・在宅等領域） 年12回 ・看護職員交流会（2回） ・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 ・三職能合同交流会 ・施設・診療所・クリニックで働く看護職への啓発 <p>①医療安全情報の発信（看護しずおかへの掲載）</p> <p>②医療・看護安全相談窓口の継続</p> <p>①准看護師の進学と資質向上への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師2年課程（通信制）に関する情報提供 ・修学金制度の周知 ・医療・看護の最新情報の提供 <p>②看護関連政策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県・静岡県議会への要望 ・静岡県看護連盟との連携 ・看護協会・看護連盟合同研修会（年2回） ・認定看護管理者会との連携 <p>③特定行為研修修了者活用のための登録制度の更新</p> <p>④看護基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催</p> <p>⑤看護職のあり方に関する基本的な考えの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生涯学習ガイドライン」に基づく看護職のあり方に関する普及・推進の研修会の開催 ・「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」の活用検討会の開催
--	---

○事業項目3 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

事業細目	内容
<p>(1)働き続けられる職場環境づくりの推進</p>	<p>①働き続けられる職場づくり推進委員会 年12回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回労働環境に関する研修会 「健康でいきいき働き続けられるために」～フェムケアについての理解を深めよう～ ・離職率の低い施設の取り組みを看護代表者へのインタビューし報告、啓蒙活動（新規） ・医療安全情報の周知・啓発（看護しずおかへ掲載） ・介護保険施設・訪問看護ステーション等の労働環境実態調査の報告 <p>②「静岡県版看護業務効率化アワード2024」開催</p> <p>アワードの開催を通して看護の専門性を発揮するタスクシフト／シェアの推進及びプラチナナース活躍推進</p> <p>③ふじのくに医療勤務環境改善支援センターとの連携推進</p> <p>④ハローワーク・ナースセンター・協会協働での看護補助者確保事業の実施（新規）（県受託）</p>
<p>(2)看護職の確保・定着及び就業支援の推進</p>	<p>ナースセンター事業</p> <p>①看護の日・看護週間記念事業</p> <p>②看護の出前授業 看護職ころごし育成セミナー「ナースへGO！」発行</p> <p>③高校生一日ナース体験</p> <p>④看護学校等進路説明・相談会（3カ所）</p> <p>⑤高等学校進路指導担当者への進路案内</p> <p>⑥相談員による悩み事相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護職の就業継続、看護学生の就学継続、准看護師等の進学支援 ・離職防止に関する調査・情報提供、退職者調査（施設・個人） ・施設訪問（看護管理者と情報交換） ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携及び相談対応 ・新人看護職員在籍施設職員対象離職防止に関する研修

	<p>⑦再就業者フォローアップ研修 2回</p> <p>⑧セカンドキャリアセミナー 2回</p> <p>⑨ナースバンク事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求人求職情報管理・分析、求人施設の開拓及び求人施設訪問による連携強化 ・ナースセンター・ハローワーク連携事業、移動相談 ・再就業支援コーディネーターによる退職時離職時届出制度の管理と就業促進 ・ナースセンター事業の広報 <p>看護学生へ「はたさば」等配布及び卒業時PR、ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用、看護しずおか掲載(年4回)、ナースセンターだよりプラス発行(年3回)、新入会員研修・看護管理研修受講時等の広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「静岡県ナースのお仕事ガイドブック2025」作成 <p>⑩再就業研修:7回開催 <u>東部、西部の一部では病院で開催(変更)</u></p> <p>⑪体験型再就業チャレンジ研修</p> <p>⑫eラーニング復職支援研修</p> <p>⑬地域でつくる協働開催型就業相談会「ナースのお仕事フェア」4カ所程度</p> <p>⑭基礎看護技術演習(本所・東部・西部支所の3会場で実施)</p> <p>⑮看護職・看護学生等UIターン促進(県外の看護大学訪問と移住フェア参加)</p> <p>⑯看護補助者確保支援について検討(新規)</p> <p>⑰関連職種との連絡協議会等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県看護職員確保対策連絡協議会(年2回:7月、2月) ・ハローワーク連携連絡調整会議(年2回:6月、2月) <p>⑱職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修・訪問看護体験研修
--	--

○事業項目4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業

事業細目	内容
(1)訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援	<p>①協会立訪問看護ステーション・指定居宅介護支援事業所の運営</p> <p>②地域支援(公益目的事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーション清水・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T清水 介護者の会「さくらばしサロン」、訪問看護ステーション清水地域交流会、地域住民交流会健康教室 ・訪問看護ステーション大東・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T大東 家族交流会、JA健康フェア、e〜らふるさとin大須賀 地域防災訓練 ・訪問看護ステーション掛川・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T掛川 スイートピーの会(家族交流会)、掛川健康フェア、ふれあい広場、東部ふくしあ出張健康相談、西部ふくしあ健康相談、掛川市地域防災訓練救護所訓練参加 ・訪問看護ステーションいわた・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/Tいわた いわたナース交流会、いわたキッズと家族の交流会、地域防災訓練参加
(2)市、地域包括支援センター等との連携協働	<p>①行政、看護・介護、福祉等多職種と連携した総合的支援による訪問看護サービスの提供促進</p> <p>②地域包括支援センターや訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療・介護関係者との連携促進</p> <p>③地域防災訓練等への参加</p> <p>④医療的ケア児等支援センターの設置・運営(県受託)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談事業 平日10時~16時 相談員2名体制 ・<u>スーパーバイザーによる県と連携・協働し市町・事業所への働きかけ(新規)</u> ・<u>医療的ケア児等コーディネーターの活動促進(新規)</u> ・<u>医療的ケア児等の実態把握への取り組み(新規)</u> ・保育・福祉・教育等の各分野に精通したアドバイザーによる多職種出張相談会開催

	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの整備・会議の運営 ・医療的ケア児等に関わる看護職の育成・情報共有 ・家族向け説明会や個別相談会への協力 ・重症心身障害児者に関する会議及び研修会への参加及び関係者との連携
(3)訪問看護サービスの質向上及び人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ①訪問看護師養成講習会（再掲）「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師人材養成 ②看護職員管理者の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」（再掲） ③訪問看護における「特定行為に係る看護師の研修制度」活用促進 ④訪問看護出向研修等支援事業（県受託） ⑤訪問看護ステーション協議会と協働し、訪問看護管理者育成のための研修会協力
(4)訪問看護関係団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ①静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議の開催及び連携 ②日本訪問看護財団との連携

○事業項目5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業

事業細目	内容
(1)地域看護活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①8地区支部の活動 <ul style="list-style-type: none"> ・まちの保健室：Ⅰ型、Ⅱ型 ・看護教室・健康教室の開催 ・市民講演会の開催 ・いのちを大切にす授業、出前授業（ナースセンターとの共催） ・地域防災訓練への参加 ・地域行政・地域住民との連携事業 ・看護の日・週間記念行事の開催 ・地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働 ・看護の日・週間記念行事の開催（再掲） ・地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働 ②病院・地域との看看連携・協働等 <ul style="list-style-type: none"> ・看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業継続のための支援 ・看看連携を基盤とした地域住民と共に考える地域包括ケアフォーラム開催 ③市町行政・他団体と連携した地域における救護所で活動する看護職の育成のための研修会（東部・中部・西部）開催と登録制度の推進
(2)他機関、団体との連携活動	<ul style="list-style-type: none"> ①しずおかアクティ部への参加 ②メディメッセージへの参加 ③あざれあメッセへの参加 ④男女共同参画団体としての活動 ⑤地区支部と他機関・他団体との連携活動等
(3)ストレス緩和への支援	<ul style="list-style-type: none"> ①協会立訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所による公益目的事業「ケアする人のケア」の実施、在宅でケアする人、看護・介護職員へのストレス緩和支援

○事業項目6 防災及び災害支援に関する事業

事業細目	内容
(1)防災対策に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ①防災計画に沿った活動 <ul style="list-style-type: none"> ・防災会議開催 ・衛星携帯電話の保守・活用 ・備蓄品の管理 ②静岡県総合防災訓練への参画 ③地区支部における市町の防災会議への参画 ④防災計画書（災害看護マニュアル含む）の見直し
(2)災害時の看護支援活動の整備	<ul style="list-style-type: none"> ①災害に対応できる看護職の育成・強化 ・地区支部による防災訓練参加及び災害看護研修の実施

<p>(3)日本災害看護学会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害看護一般研修Ⅰ、Ⅱの実施（各2回） ②災害支援ナース育成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・災害支援ナース養成研修の実施 （災害・感染症オンデマンド研修4日間及び災害・感染症集合研修2日間） ・災害支援ナース登録者研修（年1回） ③災害支援ナース（災害・感染症医療業務従事者を含む）研修修了者リスト管理 ④日本看護協会「災害時支援ネットワークシステム」による災害支援ナースの派遣合同調整訓練への参加 ⑤県との災害支援ナースの応援派遣調整に関する体制の整備等 ⑥災害支援ナース備品の整備（補充・追加） ⑦行政・他団体と連携 ⑧市町行政・他団体と連携した地域における救護所で活動する看護職の育成のための研修会（東部・中部・西部）開催と登録制度の推進（再掲） ⑨災害発生時の人材派遣・協力の登録及び名簿管理 <p>日本災害看護学会組織会員として協力</p>
--------------------	--

○事業項目7 その他・本会の目的を達成するために必要な事業

・公益目的事業

事業細目	内容
<p>(1)広報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①広報委員会活動 <ul style="list-style-type: none"> ・「<u>看護しずおか</u>」年4回（総会号含）発行 ・モニター会議の開催 ・看護関連情報及び看護協会事業の情報発信活動 ②県民及び他機関・他団体への広報強化 <ul style="list-style-type: none"> ・マスコミを通じた広報活動 ・看護協会パンフレットの作成・普及 ③看護の心普及・啓発等（再掲） <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日・週間記念行事（再掲） ・看護の出前授業（再掲）
<p>(2)施設の貸与</p>	<p>看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出</p>

・収益事業等会計

<p>(1)会員・役員支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①会員の福利厚生 <ul style="list-style-type: none"> ・各種表彰 ・受章候補者の推薦 ・慶弔見舞 ・災害見舞 ②役員・委員の損害保険対応
<p>(2)看護研究費助成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①看護研究費助成事業 ②看護職員海外研究視察奨励助成事業(HPへ掲載)

・法人会計

<p>(1)協会組織の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①公益社団法人としての組織整備 <ul style="list-style-type: none"> ・諸規定の整備 ・地区支部活動の推進 ②会員数の増加のための入会促進活動 <ul style="list-style-type: none"> ・協会のしおり等の送付 ・看護学校行事等への出席 ・施設訪問 ・看護学校へ協会紹介訪問 ・新入職者用DVDの活用及び啓発 ・介護施設等看護管理者交流会開催 ・退職会員への加入継続の奨励 ③新入会員研修会 ④地区支部・訪問看護ステーションとの連携
<p>(2)円滑な組織運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①運営に関する会議

<p>(3)会員サービスの充実</p> <p>(4)渉外活動</p> <p>(5)施設管理・運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定時総会 年1回 ・ 推薦委員会 年6回 ・ 医療・福祉施設等看護代表者会議 年2回 ・ 委員長・地区支部長合同会議 年2回 ・ 総会運営会議 年1回 ・ 地区支部長連絡会議 年2回 ・ 看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議 年1回 ②役員・委員の資質向上 ③日本看護協会との連携 ・ 通常総会（令和6年6月6日(木)～7日(金)） ・ 理事会 年5回以上 ・ 地区別法人会員会 岐阜県 ・ 地区別職能委員長会 岐阜県 ・ 会員情報管理情報交流会 ・ 健康危機管理担当者会議 ・ 広報担当役員会議 ・ 看護労働担当者会議 ・ 理事会 年5回 ・ 特別委員会 年6回～12回程度 ・ 選挙管理委員会 年2回 ・ 代議員研修会 5月22日(水) ・ 全国職能委員長会 年2回 ・ 政策責任者会議 ・ 教育担当者会議 ・ ナースセンター事業担当者会議 ・ 県協会・訪問看護連絡協議会合同会議 <p>①看護協会ホームページの活用推進</p> <p>②会員への福利厚生を整備</p> <p>③SNSの活用による会員への発信（新規）</p> <p>④静岡県に在籍する特定行為研修修了者の名簿の公表及び管理</p> <p>⑤図書室の管理・運営</p> <p>⑥ナースシップ利用への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規・継続申し込みの受付 ・ 会員入会手続きに関する案内と対応 <p>①関連機関・関係団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議への参加 ・ 後援、推薦、協賛依頼への協力 <p>①看護協会会館の維持管理</p> <p>②施設設備の整備・保守・管理</p> <p>③備品の管理</p> <p>④図書室の充実</p>
--	---

専任教員養成講習会の減少等による静岡県からの受託事業収益の減少等はあるものの、介護保険収益の増による訪問看護ステーションの収益増、受取受講料等の増加により、収益総額は743,276千円と令和5年度当初予算の730,557千円に対し、12,719千円の増加を見込んだ。

(単位：千円)

<収益の内訳>

区分	6年度	5年度	増減	説明
財産・資産の運用収益	2,459	2,503	△44	
基本財産受取利息	400	398	2	
特定資産受取利息	2,059	2,105	△46	看護会館再取得種立金等特定の使用に充てるため保有する資産
会費収益	133,500	133,500	0	
受取入会金	19,500	19,500	0	新規入会者数は減少傾向にあるが、令和5年度並みを見込む
受取会費	114,000	114,000	0	会員数は過去の増加数等を考慮して、令和5年度並みを見込む
訪問看護ステーション関係	373,023	372,741	282	
医療保険収益	135,326	138,540	△3,214	医療的ケアが必要な利用者の減少
介護保険収益	222,597	214,262	8,335	介護保険適用利用者の増
居宅介護支援収益	15,100	19,939	△4,839	指定居宅介護支援事業支所訪問看護S/Tの休止
受取受講料等	55,577	40,136	15,441	
受取補助金等	169,530	171,791	△2,261	医療的ケア児等支援事業の増 専任教員養成講習会の減
その他	9,187	9,886	△699	
合計	743,276	730,557	12,719	

5 経常経費

公益目的事業会計は、定款事業1の専任教員養成講習会の減少や、定款事業4の訪問看護ステーション事業に係る経費の減少等があるものの、医療的ケア児等支援事業に係る経費の増、定款事業5の地区支部関連事業費やホームページ更新等に伴う広報経費等の増により、事業費総額としては712,496千円と、令和5年度当初予算の704,128千円に対し、8,348千円の増額を見込んだ。

また、収益事業等会計の事業費は、令和5年度と同額の1,030千円を計上した。

法人会計は、給与や通信運搬費等の増により、64,293千円と令和5年度当初予算の63,183千円に対し、1,110千円の増を見込んだ。

この結果、法人全体の事業費は777,819千円となり令和5年度当初予算の768,361千円に対し、9,458千円の増額計上となった。

<令和6年度当初収支予算書概要>

1 予算区分

本会の予算は、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3区分で構成しており、その概要は次のとおりである。

(1) 公益目的事業会計

定款第4条に規定された公益事業を実施するための予算で、7つの事業とそれらに共通する「公益共通」事業の8つに区分されている。

(2) 収益事業等会計

看護研究費助成金や会長表彰、慶弔費等会員に対する支援事業を実施するための予算である。

(3) 法人会計

建物の管理費、総会や理事会を開催する経費等法人を運営・管理するための予算である。

2 財務3基準の充足状況

本予算は、公益社団法人の要件として求められる次の財務3基準を満たしている。

- (1) 公益目的事業に係る収入が事業に要する費用を超えないこと(収支相償の原則)⇒3の表参照
- (2) 公益目的事業比率が事業費全体の50%以上であること (50%ルール) ⇒3の表参照
- (3) 使途を定めない財産が公益目的事業費用の1年分を超えないこと(遊休財産保有制限) (※)

※遊休財産額＝資産－負債－(控除対象財産－対応負債)

・令和4年度未実績 遊休財産：約4.4億円 < 公益目的事業費用：約7.4億円

・令和6年度未見込 遊休財産：約4.4億円程度以内 < 公益目的事業費用：約7.1億円

3 令和6年度予算の構成

(単位：千円)

事業	収益		費用		収支差額
	金額	構成比	金額	構成比	
公益目的事業会計・収益事業等会計・法人会計	677,953	91.2%	712,496	91.6%	△34,543
公益目的事業会計(定款4条事業)	101,628	13.7%	123,992	15.9%	△22,364
事業1 教育等看護の質の向上に関する事業	0	0.0%	5,462	0.7%	△5,462
事業2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業	82,406	11.1%	83,952	10.8%	△1,546
事業3 看護職の労働環境の改善及び就業促進に関する事業	406,554	54.7%	379,000	48.7%	27,554
事業4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業	730	0.1%	22,134	2.8%	△21,404
事業5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業	1,407	0.2%	6,870	0.9%	△5,463
事業6 防災及び災害支援に関する事業	2,938	0.4%	16,177	2.1%	△13,239
事業7 その他本会の目的を達するために必要な事業	82,290	11.1%	74,909	9.6%	7,381
公益目的事業会計共通経費	1,030	0.1%	1,030	0.1%	0
収益事業等会計	64,293	8.6%	64,293	8.3%	0
法人会計	743,276	100.0%	777,819	100.0%	△34,543
合計					

<事業費の内訳>

(単位：千円)

事業区分	6年度	5年度	増減	説明
公益目的事業会計	712,496	704,148	8,348	
定款事業1	123,992	130,496	△ 6,504	
教育研修推進事業	42,506	42,576	△ 70	人件費等教育研修部共通経費
静岡県委託事業(教育研修関係分)	35,414	43,134	△ 7,720	専任教員養成講習会の減等
認定看護管理者教育課程	34,264	33,199	1,065	感染管理認定看護師教育B課程
教育研修事業	3,340	3,730	△ 390	一般研修等開催経費
JNAオンライン研修	2,327	1,355	972	看護学会、研究能力の育成研修経費
学術研究推進委員会事業	3,067	3,594	△ 527	
地区支部事業	2,377	2,118	259	各地区支部実施研修会、実践報告会等経費
教育委員会	697	790	△ 93	研修会等経費
定款事業2	5,462	4,819	643	
保健師職能委員会	1,106	1,142	△ 36	交流会、研修会等経費
助産師職能委員会	1,604	1,177	427	交流会、研修会等経費
看護師職能委員会Ⅰ	1,444	1,473	△ 29	交流会、研修会等経費
看護師職能委員会Ⅱ	1,140	1,027	113	交流会、研修会等経費
教育を考える会議	168	0	168	研修会等経費
定款事業3	83,952	81,736	2,216	
ナースセンター事業 (静岡県委託事業)	80,206	80,402	△ 196	
働き続けられる職場環境づくり推進委員会他	1,042	1,334	△ 292	講演会、広報活動等の経費
看護職の労働環境の改善	2,704	0	2,704	看護補助者確保・定着促進等
定款事業4	379,000	381,815	△ 2,815	
訪問看護ステーション事業	352,027	361,308	△ 9,281	
訪問看護ステーション清水	63,109	67,025	△ 3,916	
訪問看護ステーション大東	87,436	89,210	△ 1,774	
訪問看護ステーション掛川	96,796	96,189	607	
訪問看護ステーションいわた	104,686	108,884	△ 4,198	
訪問看護師養成講習会等	2,171	1,620	551	
病院看護師の訪問看護ステーションへの出向研修	8,600	6,000	2,600	静岡県受託事業 下記統合、強化
訪問看護職員の病院研修	0	485	△ 485	上記に統合
訪問看護ステーション協議会連携会議等	106	169	△ 63	
医療的ケア児等支援センター運営事業等	16,096	12,233	3,863	(拡充) 静岡県受託事業 スーパバーサイザー配置等

定款事業5	22,134	20,358	1,776	
地区支部事務所運営費	11,146	10,701	445	
地区支部支援事業	1,200	691	509	
静岡支部事務所	270	206	64	
東部地区支部	3,261	3,343	△ 82	
志太・榛原地区支部	2,229	2,361	△ 132	
中東部地区支部	1,929	1,876	53	
西部地区支部	2,257	2,224	33	
地区支部活動費(他定款事業分除く)	8,602	7,361	1,241	
賀茂地区支部	713	568	145	
熱海・伊東地区支部	496	476	20	
東部地区支部	1,305	1,007	298	
富士地区支部	1,261	950	311	
静岡支部事務所	1,301	1,138	163	
志太・榛原地区支部	1,273	1,223	50	
中東部地区支部	972	876	96	
西部地区支部	1,281	1,123	158	
事業部等事業(元気応援フェア等)	2,386	2,296	90	
定款事業6	6,870	6,526	344	
災害看護対策委員会	2,443	2,295	148	災害支援ナースの育成等
災害支援地区研修等	2,833	2,711	122	
災害ボランティア育成事業	878	804	74	
防災会議等	716	716	0	
定款事業7	16,177	12,171	4,006	
看護の日記念事業等	3,231	3,036	195	
広報委員会運営、看護しずおか発行等	12,946	9,135	3,811	ホームページ更新等
共通(公益各事業共通経費)	74,909	66,227	8,682	
収益・その他事業等会計	1,030	1,030	0	
看護研究費助成金事業	400	400	0	
会長表彰経費及び会員への感謝費	630	630	0	
法人会計(法人運営・管理に要する経費)	64,293	63,183	1,110	
経常費用計	777,819	768,361	9,458	

令和6年度収支予算書

科 目	6年度	5年度	増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常増益				
基本財産運用益	400	398	2	
特定資産運用益	2,059	2,105	△ 46	
会費収益	19,500	19,500	0	1,300人を見込む
受取人會費	114,000	114,000	0	22,800人を見込む
正会費受取会費				
事業収益	60,911	65,032	△ 4,121	医療的ケアが必要な利用者の減少
医療保険収益	60,917	63,220	△ 2,303	
管理費収益	2,340	2,340		
情報提供費	1,350	1,050	300	
ターミナル療養費	5,351	5,667	△ 316	
実費助間料	832	732	100	
ALS患者利用料	3,625	4,999	3,126	
介護保険収益	202,023	201,479	544	居宅訪問看護利用者の増加
居宅介護訪問看護収益	20,574	12,783	7,791	介護保険適用利用者の減少
介護介護支援収益	14,843	19,564	△ 4,721	
居宅サービス計画収益	257	375	△ 118	
介護予防支援収益	54,588	39,496	15,092	
受取受講料	989	640	349	
受取資料代				
受取補助金等	3,078	2,392	686	
静岡県等受取助成金	144,570	143,957	613	医療的ケアを見支援事業の増、専任教員養成講習会の減
静岡県等受取委託金	11,173	15,675	△ 4,502	
日看協受取助成金等	4,389	4,247	142	
日看協受取委託金等	5,520	5,520		
医療連携業務委託収益	800	800		
受取寄付金	8,543	8,543		
受取寄付金控除額				
雑収益	100	100		
衛生材料等負担金収益				
会館使用料				
受取利息	54	443	101	
雑収益	743,276	730,557	12,719	
(2) 経常費用				
事業費	0	0		
役員報酬	16,909	16,909	△ 403	常勤役員報酬の公益事業分
給料手当	203,866	193,400	10,466	事業担当職員給料
賞金	169,095	170,322	△ 827	向非常勤職員給料
退職給付費用	11,825	11,368	457	退職手当引当資産積立額
役員退職慰労引当金繰入額	920	938	△ 18	役員退職慰労引当資産積立額
役員賞与引当金繰入額	1,356	1,356		役員6月賞与前年度4か月分を積立
賞与引当金繰入額	15,570	15,177	393	職員6月賞与4か月分を積立
福利厚生費	63,821	64,343	1,478	健康保険、年金等社会保険料
会議費	2,746	2,449	297	研修講師経費代他
旅費交通費	21,940	21,490	450	研修講師旅費他
通信運搬費	17,835	16,543	1,292	電話料、毛髪便等郵送運搬費
減価償却費	32,644	30,164	2,480	建物、什器備品等減価償却費公益事業分
消耗品費	1,062	1,240	△ 178	研修教育器材等
消耗品費	15,303	15,464	△ 161	事務用品等
修繕費	1,731	1,562	169	研修室壁紙等補修
印刷製本費	16,239	17,468	△ 1,229	看護しすおか他
燃料費	2,965	3,012	△ 47	助看ST公用車ガソリン代
光熱水料費	4,000	4,056	344	会館、地区事務所、助看ST事務所
賃借料	21,520	25,989	△ 4,469	助看ST公用車、PC等賃借料
保険料	2,097	1,849	248	建物火災保険、役員賠償保険他
借入金	38,228	40,168	△ 1,940	研修等の外部講師
借入金	15,158	14,793	365	固定資産税、消費税の公益事業分
租税公課	22,340	22,340		管理組合負担金(共益事業)
支払負担金	1,400	1,180	220	看護補助助成金(共益事業)
支払助成金	15,425	11,173	4,252	PC保守、消滅委託料公益事業分
委託費	368	425	△ 57	
雑費	713,526	705,178	8,348	

単位：千円

1 全体

管理費		0	
役員報酬	12,110	12,604	△ 494
給料手当	10,439	9,756	683
賞金		504	
退職給付費用	581	599	△ 18
役員退職慰労引当金繰入額	845	845	
賞与引当金繰入額	898	820	78
福利厚生費	3,655	3,532	123
会議費	737	735	2
旅費交通費	4,325	4,250	75
通信運搬費	3,314	2,708	606
減価償却費	5,113	5,156	△ 43
消耗品費	100	100	
修繕費	2,165	1,616	549
印刷製本費	500	720	△ 220
燃料費	0	1,275	
光熱水料費	460	497	△ 37
賃借料	1,091	1,000	91
保険料	250	250	
借入金	3,570	3,480	90
租税公課	5,122	5,071	51
支払負担金	4,689	4,738	△ 49
支払助成金	0	0	
委託費	2,500	2,877	△ 377
雑費	50	50	
管理費計	64,293	63,183	1,110
経常費用計	777,819	768,361	9,458
当期経常増減額	△ 34,543	△ 37,804	3,261
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	△ 34,543	△ 37,804	3,261
一般正味財産期首残高	1,042,784	1,061,505	△ 18,721
一般正味財産期末残高	1,008,241	1,023,701	△ 15,460
II 指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息	193	193	
一般正味財産への振替額	8,543	8,543	
当期指定正味財産増減額	△ 8,350	△ 8,350	
指定正味財産期首残高	746,037	754,581	△ 8,544
指定正味財産期末残高	737,687	746,231	△ 8,544
III 正味財産期末残高	1,745,928	1,769,932	△ 24,004

資金調達及び設備投資の見込を記載した書類

(1) 資金調達の見込について

借入の予定	あり	なし
事業番号	借入先	金額

(2) 設備投資の見込について

借入の予定	あり	なし
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額

令和6年度 教育研修

教育計画は、令和6年度の静岡県看護協会重点事業に沿って計画しています。
 診療報酬の改定などにより新たに計画される研修もあります。
 詳細はホームページに掲載しますのでご確認ください。



令和6年6月・7月 申込開始の研修紹介

No	研修名	開催日	申込期間
5	その人らしい人生の実現に向けた意思決定支援	9/29(日)	7/1 ~ 7/10
10	今、求められる外来看護 -病棟・地域と共に取り組む在宅療養支援推進のための組織づくり-	8/17(土)	6/1 ~ 6/10
11	最新の感染予防 -リンクナースの役割と実践-	8/23(金) 8/24(土)	6/1 ~ 6/10
12	最新の感染予防 -在宅・施設における感染予防対策の実際-	9/2(月)	7/1 ~ 7/10
27	認定看護管理者教育課程セカンドレベル公開講座 安全管理(災害対策)	8/20(火)	6/1 ~ 6/10
28	認定看護管理者教育課程セカンドレベル公開講座 人事・労務管理(労働災害とその対策、ハラスメント予防策と対応他)	9/9(月)	6/1 ~ 6/10
35	はじめての看護研究 -研究テーマを見つけよう!-	8/4(日) 8/17(土) 10/19(土)	6/1 ~ 6/10
67	看護教員継続研修(教員経験5年以上)	8/5(月) 8/19(月) 8/23(金)	6/5 ~ 6/20

感染管理認定看護師教育B課程

4月5日に開講式が行われ、
 いよいよ2期生の研修が
 スタートしました。



職員紹介

令和6年4月より、教育研修部に配属されました。感染管理認定看護師教育B課程専任教員を担当しております。医療関連感染の予防のため、客観的な根拠に基づいた感染管理分野の特定認定看護師の育成に、微力ながら努めてまいります。

西村 由美



看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業
令和5年度 地域包括ケアフォーラム活動報告

静岡県看護協会は平成29年度より独自の事業で看看連携の25団体が立ち上がり、医療福祉従事者ネットワーク構築を図っています。令和5年度は、地域住民と共に活動を発展させた活動報告5題と、県民へ元気を届ける講演会を企画し、令和6年2月12日、しずぎんホール・ユーフォニア アゴラ静岡8階ホールにて、静岡県民94名、医療関係従事者85名、特別講師・活動報告者等14名、スタッフ11名 総計204名が集いフォーラムを開催しました。

特別講演のテーマ「歴史から紐解く現代の世を生き抜くヒントを学ぶ～もっと元気になろう！静岡県民～」と題して講師 静岡大学名誉教授 小和田哲男氏をお迎えしました。講演の中では、女性の活躍を意識し「歴史は鏡…過去を映し、未来を照らす」の言葉通り、組織論から人生100年時代を生きる力についてご講演いただきました。



磐田市・森町の病院・訪問看護ステーションの「看護代表者がつながる会」では、磐田市の民生委員 鈴木敏弘氏も報告されました。(写真:左)

「藤の花かんかんネット」(藤枝市圏域)と共に「ついで大洲」代表 十河惇子氏も報告されました。(写真:右)

自分らしく住み慣れた地域で安心して過ごすためには、地域住民の支援が不可欠と学びました。

アンケートからは、市民の活動団体を交えることにより、住民の意見を傾聴しながら、医療福祉の活動を発展させている様子に、参加者から驚きと趣旨の大切さに感銘したと意見が寄せられました。



事業部 山田



発表風景

令和5年度 訪問看護出向研修支援事業・訪問看護職員の病院研修支援事業
実践報告会を開催しました

開催日: 令和6年3月2日(土)

参加者: 53名(病院関係者31名・訪問看護ステーション関係者21名・他1名)

令和元年度から開始した訪問看護出向研修支援事業も5年目となり節目の年となりました。今年度の実践報告会は、はじめての試みとして実践報告を聴き、その後参加者全員で「病院と地域連携システム」について検討する機会として、発表終了後にグループディスカッションを企画しました。参加者からは「テーマがあることにより実践内容が分かりやすく、参考にしやすい報告であった」「出向事業で在宅を知るだけにとどまらず、院内で活動の幅を広げている事がよく分かった」「病院とステーションの連携の必要性を再確認できた」「現状を知り課題も見え、今後どのように仕事に活かせるのかを考える機会となった」「多くの方の意見を聞いて有意義だった。顔の見える関係作りができた」等の前向きなご意見が多く聞かれました。グループディスカッションを行った事で、病院と地域の相互理解を深める事ができ、さらに参加者ひとり一人が「病院と地域連携システム」について考える機会になり、有意義な実践報告会でした。



グループディスカッションの風景

事業部 牧野

「静岡県版看護業務効率化アワード2024」を募集します

昨年、日本看護協会から委託を受け実施した看護業務効率化アワードを、今年度も静岡県看護協会独自の事業として行います。静岡県内の医療機関・介護保険施設・訪問看護ステーション等において、業務効率化推進を目的に頑張っている内容を募集します。

この機会に是非申し込んでください。優れた取り組みについては、選考委員会で選考し発表・表彰をいたします。詳細は静岡県看護協会ホームページ『お知らせ』をご確認ください。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

事業部 河合・杉本

静岡県版
看護業務効率化アワード2024
募集要項

募集期間	2024年5月1日(水)～9月30日(土)
募集対象	静岡県内(医療機関・介護保険施設・訪問看護ステーション)において、業務効率化に取り組んでいる医療機関等に、顕著な成果をあげている取り組み(事例)を募集します。
選考期間	2024年10月～12月
応募方法	静岡県看護協会ホームページTOPページより、「応募」ボタンをクリックして応募フォームに記入の上、応募用紙をダウンロードの上お申し込みください。
受賞決定	受賞は選考委員会で選考し、12月(予定)に通知いたします。
発表式 報告会	2025年2月1日(土)

主催: 静岡県看護協会 TEL: 054-202-1770
〒422-8601 静岡県静岡市東区14番27号 エス・シー・エス
2階 事務局 受付: 054-202-1770 ext. 202

ナースセンターは看護職が安心して働き続けられるようサポートしています



離職防止対策事業

悩み相談、基礎看護技術演習、セカンドキャリアセミナーの実施

看護職再就業事業

研修・就業相談会の実施

ナースバンク事業

看護職の専門の就業相談・支援、離職時等届出制度の運営

「看護のこころ」普及啓発事業

一般の方向けに実施します。「看護の日・看護週間」イベント、高校生向けの進路説明会、「看護の出前授業」など

～お知らせ～

1 移動相談(予約:不要)

県下16のハローワーク等に看護職の就業相談員が出向き、就業についてご支援します。お近くのハローワークにお出かけください。

	下田	伊東	三島	沼津	富士 (大黒屋ビル)	御殿場	清水	静岡	焼津 (Biviキャン)	島田	掛川	磐田	浜松	浜北	細江	湖西 (新居地域センター)
6月	/	25日	25日	19日	11日	/	18日	12日	14日	/	10日	/	12日	7日	/	25日
7月	/	/	/	17日	9日	23日	/	10日	12日	16日	/	16日	10日	/	23日	/
8月	/	27日	27日	21日	13日	/	20日	14日	9日	/	19日	/	14日	2日	/	27日

※ハローワーク下田は年3回(5月・9月・1月)実施

※ハローワーク沼津・静岡・浜北は午後の時間に開催(詳細はホームページで確認ください)

2 今後の予定

名称	実施施設	実施期日
再就業研修	NTT東日本伊豆病院	6月26日(水)・27日(木)・28日(金)
	聖隷研修センター(3日目は浜松市リハビリテーション病院)	7月 3日(水)・ 4日(木)・ 5日(金)
	静岡県看護協会	9月18日(水)・19日(木)・20日(金)
再就業者フォローアップ研修	静岡県看護協会	7月12日(金)

※その他、e-ラーニング研修と看護技術演習も随時実施しています。詳細はナースセンターへお問合せください。

潜在看護師交流会

再就業を考えている方同士の交流と情報提供を7月に行います。ゆったりとお仕事について話してみませんか？
お知り合いでお仕事再開について考えている方はいらっしゃいますか？
届出登録している方等にご案内のメールを送信、ホームページに掲載します。
(お問合せは本所 054-202-1761まで)

○ナースセンターは悩み事相談電話窓口を設置(新人専用の悩み相談電話もあり)しています。平日9:00~16:00

TEL **054-202-1780**(専用ダイヤル) 新人専用 **090-2183-8734**(はなしてみよう)

(公社)静岡県看護協会 静岡県ナースセンター

本 所：TEL 054-202-1761 FAX 054-202-1762

東部支所：TEL 055-920-2088 FAX 055-928-5037

西部支所：TEL 053-454-4335 FAX 053-401-3510

下田相談所(毎週木曜日) TEL 080-2650-0327

天竜相談所(毎週火曜日) TEL 080-2650-0237



Information

定時総会の委任状について 提出期限：6月7日(金)

総会は、定款により全ての正会員の過半数の出席をもって成立します。
出席できない方は、当日出席される方への委任をお願いいたします。

【委任状の記載について】

1. 会長または出席する方の所属・氏名を記入
2. ご自身の県会員番号と氏名を記入(氏名がゴム印の場合は押印)
3. 提出期限までに、郵送またはご持参ください(FAX不可) 〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 静岡県看護協会 宛

※総会当日に委任状を持参されても受け取りができません

お詫びと訂正 令和5年度vol.6「人の一生を支える看護職」にお名前前の誤りがありました。誤：平野 正：平井 様 お詫びして訂正します。

医療安全情報 2024年度 第1弾

医療安全推進のための取り組み

働き続けられる職場づくり推進委員会

離床センサーの電源入れ忘れ

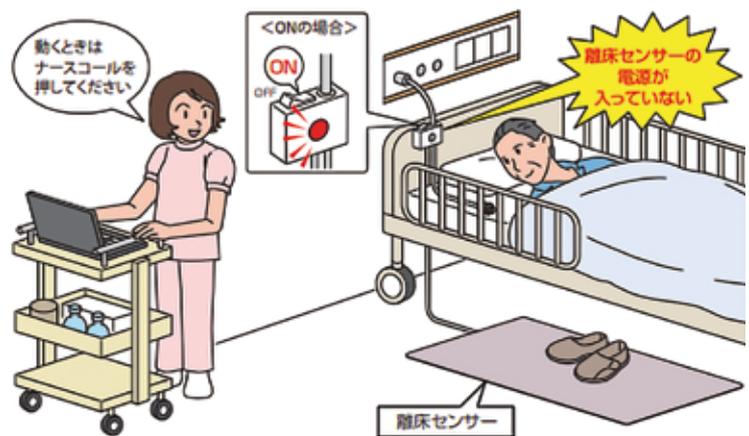
離床センサーを設置していた際に、電源を入れ忘れたことにより患者の離床を感知せず、その後、患者が転倒した事例が報告されています。

【事例が発生した医療機関の取り組み】

- ① 離床センサーを設置した際は、作動を確認する。
- ② 訪室時は、離床センサーの電源が入っていることを確認する。

※上記は一例です。
自施設に合った取り組みを検討してください。

事例のイメージ



参考 公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療安全情報 No.197

◆離床センサーには、マットセンサー、ベッドセンサー、クリップセンサー、赤外線センサーなどがあります。

クイズに答えると、抽選で10名様にQUOカードが当たる!

クイズ

*** Quiz ***

問題

看護協会の令和6年度重点事業は何年を見据えた方策ですか？

令和5年度「Vol.6」のクイズの答え：145名

味田 当
石神 宏記様・たかびー様・はちろう様・まーさん様・榎本 佳那様・白井 雅代様・ひなママ様・ななママ様・はるたく様・マリリンモンロー様

応募方法

メールに①答え②氏名③所属④電話番号⑤郵便番号⑥住所⑦看護しずおかの感想⑧看護協会へのご意見をお書きのうえ、下記宛にお送りください。正解者の中から、抽選で10名の方にQUOカード(1000円分)を差し上げます。当選者は「Vol. 2」に掲載します(ペンネーム可)

※今年度からメールのみの受付となります

■メールの宛先
kango@shizuoka-na.jp
または二次元コードから

応募締切日 6月28日(金)



読者の広場

災害支援ナースに興味があったため、活動が知れてよかった。

看護職がどのような場所で活躍しているかを知ることができ、心強いメッセージとなっています。

離職防止のため、すべての年代が【自分大切にされている、気持ちよく働ける職場】と思えるよう、病院全体で取り組んでいくことが大事だと思っています。